

福祉

# くまの

'96  
No.41  
8月5日発行

熊野市社会福祉協議会



大又川 (飛鳥町小阪)

# 問題

## るか？

高齢化のすすんだ熊野市において、介護問題は決して他人事ではない、共通の大きな不安になっています。

「熊野市高齢者保健福祉計画」によれば、平成11年には、寝たきり高齢者、なんらかの障害をかかえた虚弱高齢者、痴呆性高齢者をあわせると1,031人にも上るものと推計されています。

こうした事態に対し、国は「公的介護保険」を導入することで深刻な介護問題に対応しようとしています。

今、家庭での介護はどうなっているのか？「公的介護保険」とは？今回は介護問題を考えてみました。



始めの頃は、起こして着替えをすることができたが今ではほとんど寝たきり、というAさんを介護している奥さんも七十歳になりま  
す。「ホームヘルパーさんが週3回来てくれ、入浴をさせてくれるので  
ずいぶん助かってます」と語つて  
くれましたが、長年の寝たきりの  
結果、曲がったまま動かなくな  
ってしまった手足をかばいなが  
らAさんの着替えをすることは、  
七十歳になる奥さんにとって一  
仕事だといえます。

今、社協のホームヘルパーさん  
が訪問して介護のお手伝いをして  
いる家庭は約八十六件になってい  
ますが、その内二十七%の家庭で  
は六十五歳以上の人が介護にあ  
たっています。

Aさんのような、高齢者が高齢  
者を介護する家庭にとって、今や、  
ホームヘルパーさんは欠くことが  
できない存在です。

### 高齢者が高齢者を

### 介護する

### まだまだ足りない

### サービスの量と質

しかし、ホームヘルパーの数だけ  
でみても、必要とされている数  
はまだまだ足りません。

また、熊野市でまだ行なわれて  
いませんが、訪問看護や訪問リハ  
ビリが早くから行なわれていたら、  
Aさんの寝たきりももう少し変  
わっていたのではと思えます。

在宅での介護は、家族だけでは  
限界があります。そのためには、そ  
うした家庭の介護を支える各種の  
保健・福祉サービスが用意されな  
ければなりません。



たとえ保険制度がつけられ、保  
険料を払っていても、いざ必要に  
なったとき、熊野市にそうした  
サービスがなかったり、量的にも  
不足していたとしたら、介護保険  
は絵に画いた餅になりかねません。



### 大きな

### 介護による経済的負担

Yさんは脳血栓で倒れて4年目  
になるといいます。ご主人を介護して  
いる奥さんは「近所で葬式がある  
のが一番辛い……」と語ってくれ  
ました。

ご主人はもちろん、その介護の  
ために働くことができない奥さん  
二人の生活は九万円弱の年金に  
よってまかなわれています。月に  
一万円を越えるおむつ代も大きな  
負担になるといいます。辛うじて  
二人の生活を支えているのが週二  
回訪問してくれるホームヘルパー  
さんの存在です。ところが、今回、  
厚生省が考えている「公的介護保  
険」によれば、Yさんの場合、ヘル  
パーさんに来てもらうために一割

# 明日はわが身、深刻な介護

## 「公的介護保険」で介護問題を解決でき



の自己負担が必要になり、さらに介護保険料として、五、四〇〇円も払わなければならないになります。現在でも国保料が支払えない人が全国では二百五十万人いると推定されています。その上に、介護保険料を支払わねばならなくなると、低所得者や年金収入しかない高齢者にとって、介護保険は新たな負担を背負うことになりかねません。

### 「公的介護保険」ってなに？

今、国会において「公的介護保険」が検討されています。

これは、保険料を支払って、病気になったときはお医者さんにかかることができる医療保険と同じような保険制度を介護にも導入しようというものです。

現在示されている案によると、四十歳以上の国民は保険料を納めることとなります。そして、老化に伴い介護が必要になった者は要介護の認定を受け別掲の介護サービスを受けることができる、という仕組みです。



「福祉くまの」編集部では、市民の皆さまからの介護問題に関する投稿、ご意見をお待ちしています。ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 公的介護保険によって提供されるサービス

- 〔在宅サービス〕
  - ホームヘルプサービス
  - デイサービス
  - リハビリテーションサービス
  - ショートステイ
  - 訪問看護サービス
  - 福祉用具サービス
  - 痴呆性老人グループホーム
  - 住宅改修サービス
  - 訪問入浴サービス
  - 医学的管理等サービス
  - 有料老人ホーム、ケアハウス等における介護サービス
  - ケアマネージメントサービス
  - 〔施設サービス〕
  - 特別養護老人ホーム
  - 老人保健施設
  - 療養型病床群、老人性痴呆疾患療養病棟、その他の介護体制の整った施設
- (介護保険制度案大綱)



恒例のプチ・ルミエールによる演奏



会場では、ボランティアや実行委員のみならず、各コーナーで参加者の対応に汗を流していました。これからもたくさんの方々がこのふれあいひろばに参加して、ふれあいの輪を広げていただくようスタッフ一同決意を新たにしています。

# 第6回 ボランティアふれあいひろば

7月28日、熊野市民会館におきまして、「第6回ボランティアふれあいひろば」を開催し、楽しいひとときを過ごしました。今回は、初めて屋内での催し物となりましたが、暑さにも負けずたくさんの方々の参加がありました。



かき氷がよく売れました



おいしいお菓子はどれかな？



ゲートボールよりもむずかしいなあ～



高得点をねらって、さあっ！

■ ひろばに出演していただいた方々 ■



熊野ナツメロ会のみなさん



歌手・紀の川良子さん



坂本哲也さんによるマジックショー



桂 珍念さん (腹をかかえて笑いました)

**新鹿小学校 福祉協力校に  
荒坂小学校**

児童、生徒を対象にした、ボランティア活動普及事業協力校（福祉協力校）は、今年度新たに二校が加わり、これまでの二校と合わせて四校となりました。

（福祉協力校）

- 波田須小学校（6年度指定）
- 飛鳥小学校（7年度指定）
- 新鹿小学校
- 荒坂小学校

福祉協力校では、三カ年の指定期間の中で、様々な福祉活動の実践を通して、ボランティア活動への理解を深めていただきます。

猫と車いす ⑥

久生屋町

中 田 重 顕

お盆の最中、今年も中国東北つまり旧満州を旅する。自分の生まれられたロシアとの国境近くの最北の村まで行くつもりである。かつて少年の頃、草の実学園で一緒だった車椅子の萩原君という友人が同行する。まったく歩けなく、導尿を自分でしなければならぬくらい体調も落ちている彼と満州の奥地まで無事に行つて帰つてこられる心配ではある。介助は障害の軽い仲間が一人同行するだけ。

しかし、萩原君は確信があると、いう。中国東北の人だろうと、ニューギニア高地人だろうとカナダエスキモーだろうと、人間は困っている人を必ず助けしてくれるはずだと揺るがない。彼も旧満州奉天で生まれ、彼の母は敗戦まで奉天病院の婦長をしていた。アルツハイマーになつてしまった母の代わりに奉天病院を見たいという。彼のいう通り人間とはそのようなものか、次の号に果たして書けるかではつきりする。誰も信じられる明るい報告ができればうれしいのだが。

10月・11月・12月  
**相談所開設のお知らせ**

◎無料法律相談

〔相談日〕 10月8日  
 11月12日  
 12月10日

〔相談員〕 堂前美佐子弁護士

〔時間〕 午後1時から4時まで  
 ◎国民年金何でも相談

〔相談日〕 10月16日  
 11月20日  
 12月18日

〔相談員〕 市役所国民年金係

〔時間〕 午前10時から正午まで

★相談会場はいつでも社会福祉センターです。

★予約申し込みは、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

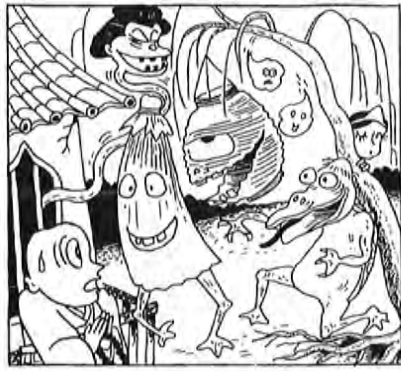
**第15回**

**まちがいさがしクイズ**

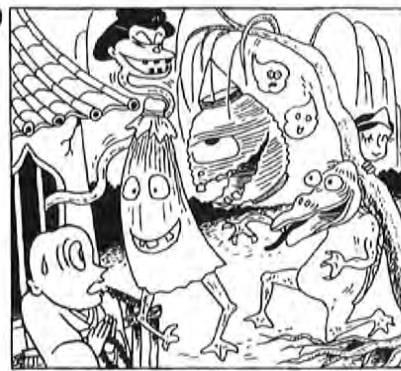
下の2つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。

(締切りは平成8年8月20日)

正



誤



**介護スタッフ(臨時)を募集**

- 【仕事の種類】 ○ホームヘルプサービス ○入浴サービス ○デイサービス
- 【仕事の内容】 虚弱な一人暮らし・寝たきりのお年寄りや身体の不自由な方々の家事・介護業務が中心
- 【資格】 熊野市内に在住し、普通自動車免許を有している女性の方
- 【受付】 平成8年8月10日から
- 【その他】 賃金、勤務条件等委細面談
- 【お問合せ先】 熊野市社会福祉協議会(保健福祉センター内)  
 ☎9局5000番

第14回  
**まちがいさがしクイズ 正解者**

★まちがい箇所 12箇所  
 ★応募者総数 88人  
 ★正解者 40人

正解者の中から抽選の結果、次の十名の方々が当選しました。おめでとうございます。

- 北岡 麻実(有馬町)
- 水上 次生(磯崎町)
- 谷端あゆみ(飛鳥町)
- 谷端 麻美(飛鳥町)
- 大川 敦子(遊木町)
- 大川 智絵(遊木町)
- 仲森 桂子(有馬町)
- 片山田鶴子(井戸町)
- 中森志穂(波田須町)
- 西村まち子(有馬町)

\*敬称略

**熊野市の人口**

(平成8年7月1日現在)

- ☆世帯数 9,275 世帯
- ☆人口 22,243 人  
 (男 10,517 人・女 11,726 人)
- ☆65歳以上 5,486 人 (24.7%)  
 (男 2,199 人・女 3,287 人)
- ☆75歳以上 2,300 人 (10.3%)  
 (男 810 人・女 1,490 人)
- ☆自然増減(6月分)  
 出生 23 人・死亡 20 人
- ☆社会増減(6月分)  
 転入 28 人・転出 50 人

**編集後記**

毎日暑い日が続いてしまっています。一雨欲しいが台風はこないでいい。  
 アトラクタ五輪で健闘の日本選手の方々に声援を送ろう。熊野市内では中高年の方々は連日の暑さをものともせず、ゲートボールに励んでいるのを見かけます。健康に気をつけて下さい。また、〇一五七の食中毒が全国的に広がっている。今、市内では一人も患者が出ていないのがなによりです。体に気をつけてこの夏を乗り切りましょう。  
 (久保)

# 福祉

# くまの

'96  
No.42  
10月5日発行

熊野市社会福祉協議会



磯崎の町並みを抜け、急な山道を登りきると、七里御浜から太平洋に広がる雄大なパノラマが二気目に飛び込んできます。海を見下ろす高台では、収穫目前にした芋畑が広がっています。昔から、磯崎の芋はおいらしと知られてきたが、その芋がとれるのがここ磯崎町宮の平である。

# 高齢化のすすむ町磯崎で

## お年寄りが輝く町おとし

夢がひろがる

芋づくり



かつてはこの地区にも芋を中心  
にたくさんのお芋が耕されていたと  
いう。しかし、過疎が進むととも  
に畑も荒れたまま放置され、木が  
植えられていった。そんな中で、  
磯崎の芋を復活させようと、三年  
前、磯崎を中心とした地域の町お  
としグループ「黒潮海童」が呼び  
かけ始まったのがここ宮の平での  
芋づくりである。

長年の智慧と経験をいかし、芋  
づくりに取り組んでいるのは地元  
磯崎のおばさんたち。忙しく手を  
動かしながら語ってくれた。

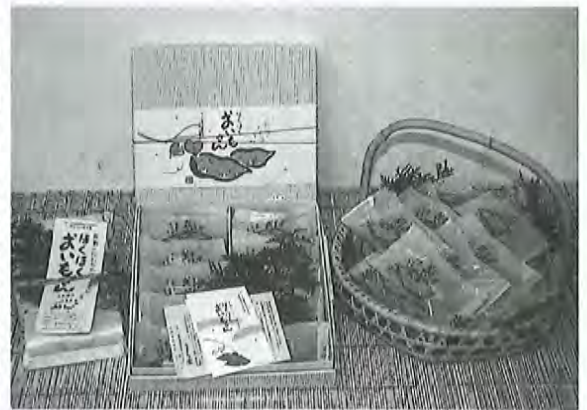
「畑の仕事は慣れているから辛  
くはないが、やっぱり困るのは猿  
やイノシシがきてせっかく苦労し

て育てた芋を食べられてしまうこ  
と・・・」

こうしてできた芋は「うぶた堂」  
から「ほくほくおいもさん」とい  
う名のお菓子になって販売されて  
いる。この商品は全国観光土産物  
審査会で厚生大臣賞に輝いたすぐ  
れものでもある。

将来は、この芋だけではなく、  
地元のお年寄りたちが作っている  
作物や、磯崎の魚もいかして青空  
市場をつくりたいという。そうす  
ればお年寄りや地元の人をもっと  
生き生きと頑張れる張合いにな  
るに違いないであろう。

重い荷物をかついでの登り下り  
が大変な地形であるため、近々、  
市の補助によりモノレールが作ら  
れるという。畑も広げたい。もし  
て近くに自生するアシタバの栽培



にも取組み、将来は雄大な景色も  
活かして遊歩道も作りたいとい  
う。夢は次ぎから次ぎへとひろが  
っていくようである。

ご存じですか？

「仙台昆布ずし」

磯崎には古くから「仙台昆布ず  
し」というものがあるというのを  
初めて聞いた。なぜ仙台なのかは  
知らないが、この地方にある薄い  
昆布を使った普通の昆布ずしと違  
い、だし昆布用の厚い昆布を使っ  
て巻く寿司なのだそうである。普





通の昆布ずしよりはるかにうまい、と磯崎の人は言う。「黒潮海童」が次ぎに目をつけたのがこの「仙台昆布ずし」。

地元にはすごい味がだせるお年寄りがいる。これを何とか商品化

できないか、ということでも取り組んでいる。そしてそのすしにつけた名前が「北の旅人」。地域のお年寄りにも仕事を手伝ってもらい、ぜひこれを広く売り出したいと考えている。

## お年寄りが輝く

こうした「黒潮海童」の取組みは、地域のお年寄りや磯崎に暮らす人々が、長年の暮らしの中で培ってきた智慧や経験を発揮する場を提供し、お年寄りの生きがいと働く場所を自らの手でつくりだしていくこうとしているようにみえる。

そうした活動はまだすべて順調にいつているわけではないのであるが、過疎が進み、高齢者が増えるこの地域にあつて、とても大切な素晴らしい活動を、最も高齢化の進んだ地区の一つである磯崎に見つけることができた。

「黒潮海童」の代表の山本洋信さんは最後に次ぎのように語ってくれた。



「活動をおこす中で、見えないものが見えてきたように思います。私たち黒潮海童は、五月の港祭や芋づくり、いろんなことに挑戦しています。しかし、我々にとって大切なのは、地元の人が力を発揮する場を提供することだと思っています。決して仕掛ける我々が輝くのではなく、そこに住んでいるお年寄りや磯崎の住民が輝くことが何よりも大切だと思っています」



# 各地域で進む 小地域ネットワーク活動

期待される福祉委員の活動

## 民生委員は

地域の福祉活動の中心的な担い手が民生委員です。民生委員はこの小地域ネットワーク活動の中心的・指導的役割を果たすことが望まれます。

民生委員



## ネットワーク会議



## 小地域ネットワーク会議

会議は社協支部長が召集し、地域の福祉問題についての相談、個別のケース検討、福祉サービス・情報の学習等地域の福祉問題解決のための相談をおこないます。  
保健婦、ケースワーカー等必要な専門家の参加を求めることもできます。  
——ネットワーク会議のメンバー——  
社協支部・民生委員・福祉委員を基本とし、地域の実情に応じてボランティア・婦人会・老人クラブ・区、自治会の役員も参加してもらおう。

福祉委員



## 福祉委員は

福祉委員は小地域ネットワーク活動の第一線の活動家であり、地域の福祉問題解決の世話役です。

その役割は

- ①担当の住民の暮らしにかかわる困難な問題（福祉ニーズ）を早期に発見し、その解決につなげる。
- ②福祉に関する情報をもれなく提供する。  
福祉委員は概ね20～30所帯に一人、各支部長が推薦し、熊野市社協会長が委属する。

## 助け合い運動

ボランティア、婦人会、老人クラブ、隣近所等で個別の援助ネットワークを作って助け合います。  
——こんな活動が——  
見守り活動・友愛訪問・買い物・掃除調理等の家事援助・外出の介助

各種サービスの提供



隣近所



## 福祉委員の役割

福祉委員は

- ①住民が抱えている暮らしにかかわる困難な問題を早期に発見し、速やかに民生委員に報告します。
- ②各種福祉サービス、福祉情報を住民にお伝えします。
- ③そうした仕事を進めるため地区のネットワーク会議に参加し協議します。

こんな場合

福祉委員に

ご相談ください

- ★寝たきりや痴呆のお年寄りを抱えて、その介護に困っているご家庭。
- ★体が不自由になって、ふとんを乾かしたり買物等の家事で困っているとき。
- ★外出をしたいが一人では困難な障害を持っている方。
- ★一人暮らしで万一時、台風等の災害時などに不安な一人暮らしのお年寄り。



24時間

介護相談  
受け付けます

# 在宅介護支援センター

## 【在宅介護支援センターの活動内容について】

- ① 援助を必要とする方の身体・家庭・介護状況についての訪問相談をおこなう。
- ② 援助を必要とする方の福祉力ルテを作成する。
- ③ 福祉制度・サービスの紹介をおこなう。
- ④ 在宅介護に関する電話相談・訪問相談をおこなう。
- ⑤ 制度・サービスを利用する際に申請方法の説明や代行申請をおこなう。

**熊野市  
在宅介護支援センター**

熊野市井戸町1150  
TEL 9-5788  
FAX 9-3068

お気軽に御相談下さい。

⑥ 介護用品の展示・紹介・斡旋をおこなう。

### 猫と車いす ⑦

久生屋町

中田 重 顕

車椅子の友人、萩原君と中国東北、つまり旧満州の奥地まで旅することは前回述べた。彼の生まれ奉天の病院も、そこから汽車で十三時間かかる私の生まれた北満、北安の町にも無事に行つてくることができた。

日本人など見たこともないだろう、北安の駅に下りるとき荷物を持ってくれた人に十元(日本円で百円)の札をしようとしたがどうしても受け取らなかつた。帰りの、熊野の花火のように混んでいる汽車に乗ろうとすると中国のおばさんたちが何人も車椅子を持ってくれようとし、どこを持っていいかわからず大騒ぎしてくれた。

汽車の中では、列車長という腕章のついたいかめしい制服を着た女性が他の乗客を威厳を持って移動させ私たちを座らせてくれた。

こうして温かい心に包まれて旅を続けることができた。北安郊外の列車の窓から、はるかなる北満の原野に沈む赤い夕陽が見えた。あの「赤い夕陽の満州」の大きな夕陽が。

11月・12月・1月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 11月12日  
12月10日

1月21日

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 11月20日  
12月18日

1月22日

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場はいつでも社会福祉センターです。

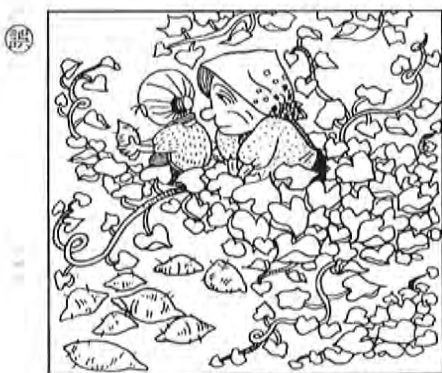
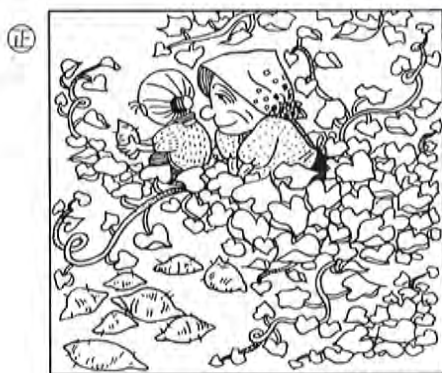
★予約申し込みは、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いいたします。

## 第16回

### まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。

(締切りは平成8年10月20日)



## 赤い羽根共同募金運動にご協力ください

10月1日～11月31日 共同募金  
12月1日～12月20日 歳末たすけあい

この募金運動は、区・自治会・町内会・婦人会・社協支部などの方々のご協力をいただき展開していますので、市民皆様のあたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

共同募金についてのお問い合わせは、熊野市社会福祉協議会 共同募金担当まで(☎9-5000)

第15回  
まちがいがさしクイズ 正解者

★まちがい箇所 8箇所

★応募者総数 17人

★正解者 5人

正解されましたのは次の方々です。おめでとうございます。

■東 フサエ (神川町柳谷)

■東 正男 (神川町柳谷)

■井本 光枝 (新鹿町)

■山本 ヨネ (新鹿町)

■浜上真悠子 (磯崎町)

\*敬称略



## 編集後記

天高くすがすがしいさわやかな時候になって参りました。今10月は市内各地で敬老会や運動会など楽しい行事が沢山、予定されて居ります。味覚の秋、十分体調を整えて頑張りたいと思います。

(九鬼)



## 熊野市の人口

(平成8年9月1日現在)

☆世帯数	9,293世帯
☆人口	22,275人
☆65歳以上	5,495人 (24.7%) (男 2,210人・女3,285人)
☆75歳以上	2,294人 (10.3%) (男 804人・女1,490人)
☆自然増減 (8月分)	
出生	16人
死亡	19人
☆社会増減 (8月分)	
転入	52人
転出	57人

福祉

# くまの

'96  
No.43  
12月5日発行

熊野市社会福祉協議会



飛鳥町小阪にて

# づくりの場

## しめ縄づくり



### 今、真っ盛りのしめ縄づくり

青々とした藁は、米をとることなくしめ縄専用刈り取られたものです。毛布にくるまれ、適度に湿気を含ませやわらかくなった藁が、おばさんたちのなれた手付きで次々としめ縄に変わっていきます。

飛鳥町野口の中村益郎さん宅の一角にある「熊野しめ縄」の作業所は、この時期しめ縄作りで一段と活気づきます。

ここ「熊野しめ縄」では、年間約二万五、六千本のしめ縄が作られています。私たちが普通よく目にする玄関に飾るしめ縄から、自動車のしめ縄、「一文字」とよばれる長い縄状のもの、「輪じめ」等々あわせると九種類にものぼるそうです。

こうしておばさんたちの手で作られるしめ縄は熊野や新宮の青果市場に出荷され、このお正月には各家庭に飾られていきます。

精を出す地元の人たち



### しめ縄づくりは

### 生きがいづくり

しめ縄作りに精をだしているのは中村益郎さん夫婦を中心に飛鳥町に暮らす高齢者十五名あまりの人たちです。

忙しく手を動かすお一人に「もうかるんでしょう？」を聞いてみた。笑って教えてはくれませんでした。笑、高齢者が働く場所は限られている中で、貴重な収入になっていることは間違いないようです。

同時に、この仕事が高齢者のふれあいの場であり、生きがいづく

りの場でもあります。

最高齢者は九十歳を越えているとのこと。「もう歳だから、あんまり無理せんほうがいい」という家族の忠告にもかかわらず「しめ縄づくりはわしの生きがいや」と頑張っているお年寄りもいるそうです。

にぎやかに話したのはずむ作業所で「年寄りの目の玉が生き生きしている」と中村さんは笑いながら話してくれました。

### 見事なしめ縄の色々



中村益郎さん

# ふれあいの場、生きがい

## 高齢者パワーで

もっと広げたい  
高齢者が働ける場

しめ縄づくりは秋の彼岸が終わってからはじまり、そして、お正月までの三か月に集中します。

中村さんは、できればこの仕事を もっとと広げ、年中できるような仕事にしたいと考えています。そのためにはできた製品をいい状態で保存するための乾燥室が必要です。それに、この地方以外にももっとたくさん出荷できるように、さらに、しめ縄だけでなく、若者向きに藁で作ったリースも作ってみたい、そうすればもっと多くのお年寄りに輝いて生きる場を提供でき



良質のワラを整える



力を入れて  
しめ縄づくり

しめ縄の芯づくり→



る。中村さんやお年寄りの夢は広がります。

**高齢社会の活性化は  
高齢者の力が必要**

まもなく迎える新しい世紀には、この地方では三人に一人が高齢者という社会になります。そうした高齢社会の活性化には高齢者

パワーの活用は避けて通れない課題です。

高齢社会は、現役を引退後も、まだまだ元気な人々がたくさんいる社会です。そんな人たちが長年の経験を生かして、その条件にあわせて生き生きと働ける場所があるならば、高齢社会は豊かな成熟した社会になるのではないのでしょうか。

しめ縄づくりに励むお年寄りの姿から、豊かな自然と、そこで生き生きと輝いて暮らすお年寄りがいる地域を実現することができれば、ここ熊野は二十一世紀の高齢社会の全国に誇りうる先進地になるのではないかと想像をたくましくしました。

事業開始

おまかせください

お年寄りの  
在宅看護

# 訪問看護ステーションほほえみ



こんなとき、お気軽に  
ご相談・ご利用下さい

- ▼床ずれの予防や処置
- ▼チューブや医療器具を  
つけている
- ▼家庭でリハビリ訓練を  
したい
- ▼介護が大変で共だおれ  
になりそう

看護婦が自宅までお伺  
いし、療養上の必要なお  
世話や必要な診療の補助  
を行います。

福祉熊野を宣言

## 市社会福祉大会を開催

去る十一月二十日、熊野市民  
会館において、第十一回熊野市  
社会福祉大会が開催されました。  
大会では、社会福祉に功労の  
あった個人・団体の表彰が行わ  
れ、その功績をたたえるとも  
に参加者全員、福祉熊野を目指  
すことを誓いました。また、荒  
坂中学校の福祉活動実践発表と  
中山靖雄先生による記念講演が  
行われ盛会のうちに終了しまし  
た。



### ★営業日・時間は

\*月曜日～金曜日

\*午前9時～午後5時

1回の訪問は2時間以内

### ★利用料金は

基本料金	1回250円	
その他の 料金	2時間をこえた 場合又は 休日・時間外	1時間 につき 2000円
	交通費	無料
	衛生材料	実費

★御利用の場合は主治医の先生にお申込み下さい

★お問い合わせは

紀南医師会  
訪問看護ステーション  
05978-9-6010



## 福祉のまちづくりを目指して 社協賛助会員にご加入ください

熊野市社会福祉協議会(市社協)では、だれもが明るく住みよい福祉のまちづくりを実現するため、地域住民や福祉関係機関・団体等の参加協力を得ながら福祉サービスの実施やボランティア活動、地域福祉・在宅福祉活動等の事業を展開しています。

こうした事業の運営資金は、熊野市からの補助金のほか賛助会員の皆さまによる会費が大きな柱となっています。

現在、賛助会員として二十八事業所と六十九人の方々に加入していただいておりますが、まだまだ十分とはいえず、市社協としても会員の加入促進に務めているとこ

ろでございます。

どうか本会の趣旨のご理解とご賛同を賜り、なにとぞ会員にご加入ください。

会費は、年間一口五、〇〇〇円です。

加入を希望される方は、市社協事務局(☎9-5000担当阪口)へご連絡ください。



### 市社協の主な事業

- ☆ホームヘルパー派遣サービス
- ☆一人暮らし老人等食事サービス
- ☆移動入浴車派遣サービス
- ☆老人デイサービス
- ☆福祉のまちづくり事業
- ☆在宅介護支援センターの運営
- ☆共同募金・歳末助け合い募金運動の実施
- ☆生活福祉資金の貸付け業務
- ☆日常生活用具の無料貸出しサービス
- ☆ボランティアセンターの運営
- ☆福祉教育の推進
- ☆その他福祉に関する事業



### 猫と車いす

久生屋町

中田 重 顕

⑧

平和はだれにとつても何者にも変えがたい貴重なものであるのは疑いない。そして、障害をもつ者にとつてはことさらそうである。

自らも障害者だった作家の仁木悦子は「もう一つの太平洋戦争」という障害者の手記をまとめた本を出している。兵隊になることのできない、戦力になれない障害者がある戦争中どんな辛い思いをしたかが身にしみてわかる。

旧制中学校では軍事教練が義務づけられていたが、それに加われない肢体障害の生徒が教官から、「お前のような非国民は学校に來なくてもいいのだ」といわれたと山北厚という人が書いています。

ナチスドイツでは精神障害者が真っ先にガス室に行かされたし、日本の子供に行なわれた集団疎開では体の弱い者ほど虐められたと体験を書いている人もいます。

「戦争というものは、つねに弱い者、小さい者、無名の者を踏みにじってばくしんしていく」  
仁木悦子是这样結ぶ。

# クリスマス会

とき／平成8年12月8日(日)

午前11時より

ところ／社会福祉センター

(井戸町赤坂)

催し物／もちつき・カラオケ・

ゲームなど

参加費／お一人様一、〇〇〇円

(付添い 五〇〇円)

参加申込み／電話にて事務局まで

お願いします。

その他／昼食は用意いたします。

《事務局》

熊野市社会福祉協議会内

☎9-5000(担当 大川)

## 第17回

### まぢがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。

(締切りは平成8年12月20日)



## 熊野市心身障害者(児)連合会から 身障手帳・療育手帳の交付を 受けている皆さんへ

会  
員  
募  
集

連合会に加入して、新しい友だちをみつけませんか。  
楽しい懇親会やレクリエーションなどの事業を通じて会員相互の親睦を図るとともに、会員の悩みごとの相談にも応じています。  
会費は、年間1000円です。  
会員になっていただける方は、  
身障連事務局(☎9-5000 担当:栗須)へご連絡下さい。

### 第16回 まぢがいさがしクイズ正解者

- ★まちがい箇所 9箇所
  - ★応募者総数 41人
  - ★正解者 11人
- 正解者の中から抽選の結果、次に十名の方々が当選しました。  
おめでとうございます。
- 山本 総子(有馬町)
  - 端無 貴之(飛鳥町佐渡)
  - 山本 たえ(有馬町)
  - 山本 ヨネ(新鹿町)
  - 辻本 勇(井戸町)
  - 橋本 まり(新鹿町)
  - 斎藤 美波(井戸町)
  - 中本智佐子(木本町)
  - 中本しずゑ(木本町)
  - 東 正男(神川町柳谷)
- 敬称略

### 熊野市の人口

(平成8年11月1日現在)

☆世帯数	9,239世帯
☆人口	22,167人 (男 10,475人・女11,692人)
☆65歳以上	5,522人(24.7%) (男 2,228人・女3,294人)
☆75歳以上	2,304人(10.3%) (男 807人・女1,497人)
☆自然増減(10月分)	出生 15人・死亡 13人
☆社会増減(10月分)	転入 43人・転出 71人

### 編集後記

本日に早いものです。

平成8年もあとわずかを残すのみとなりました。

編集部も又、一つ年輪を重ねますが、心意気だけは、少年の瞳のように輝いています。来年2月No.44号でお会いできますことを祈りつつ、皆さま、この一年ありがとうございました。

(浜上)



福祉

# くまの

'97  
No.44  
2月5日発行

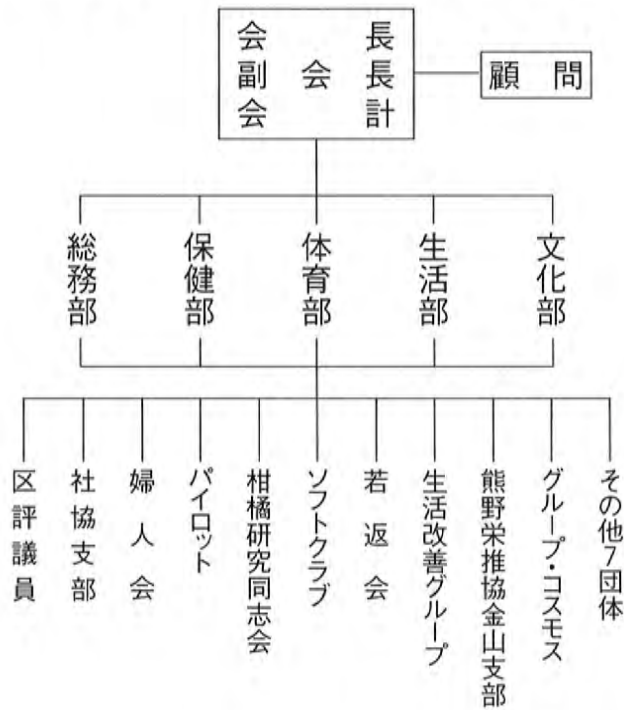
熊野市社会福祉協議会



サンマの丸干し（遊木町）

# 地域ぐるみの健康づくり

金山町健康を守る会組織図



## 金山町 健康を守る会の結成

「うまいミカンは健康な体から」を合い言葉に、健康に関心を持ってもらうと、金山生活改善グループの強い呼びかけにより昭和54年、「金山町健康を守る会」が結成されて以来、地域ぐるみによるさまざまな健康づくり活動が行われています。



親子のふれあい料理教室



年に一度の発表会



おばあちゃんたちの語らい



# 金山町

みんなで歩こう (守る会・社協支部主催)



## 専門部の活発な活動

守る会は5つの専門部に分かれ、各部で自主的な活動が行われています。主な活動は、

- ・総務部—会運営の全般の総括
- ・保健部—総合的健康診断、各種検診への呼びかけ他
- ・生活部—各種料理教室の開催、守る会だよりの発行他
- ・文化部—福祉施設の慰問、伝統的文化の伝承活動、発表会開催他

## 地区民の交流の場として

・体育部—農民体操、山う会の実施、体力づくり他

各部の活発な活動により、老若男女が気軽に参加できる環境・場づくりが提供され、健康づくりや体力づくりだけでなく、地区住民の良き交流の場として守る会は重要な役割を果たしている。



資料づくりをするグループ員



## グループから町ぐるみへと輪を広げて

グループの呼びかけにより始まった健康づくりへの取り組みが、地区の住民や行政、関係機関等を取り込み、町ぐるみによる健康づくりへと発展し、その輪が広がっていることは、高齢化が進行する金山地区に明るい希望をもたらしています。

(写真は、三重県紀州農業改良普及センターより提供)

## 生活福祉資金貸付制度

### (ご案内)

この資金をご利用いただける方

- 市内にお住まいの方(住民票があること)
- 他の資金からの借入れが困難な所得の少ない世帯
- 身体障害者の方々、あるいは身体障害者等のみえる世帯
- 日常生活上介護を必要とする65歳以上の高齢者のみえる世帯
- 1名の連帯保証人が必要です。

### 資金の種類

更生資金・住宅資金・修学資金・福祉資金療養資金など

### 貸付の利率・償還の期間

- 貸付利率 年3%
- 据置期間 6カ月(据置期間中は無利子)
- 償還方法 元金利子均等の月賦償還

### 借入れ相談と申込み

地区民生委員さん、または社会福祉協議会(電話9局5000番)にご相談ください。

## ご利用下さい デイサービス

### 《対象とする人》

市内に住所を有するおおむね65歳以上の人で、身体が虚弱又は寝たきり等のため日常生活を営むのに支障がある方にご利用いただけます。

### 《サービス内容》

- ◆健康チェック ◆日常動作訓練 ◆生活指導
- ◆給食サービス ◆入浴サービス ◆介護者教室
- ◆送迎など

《実施日》毎週月曜日から金曜日まで

(祝祭日は除く)

《利用料》一日 700円

(但し、特浴を利用される方は

1日1,200円)

### 《お問い合わせ先》

熊野市在宅介護支援センター

(05978-9-5788)



楽しい食事のひととき



## 募集

### ことぶき人材センター

あなたの趣味や特技などを社会に活用してみませんか

概ね60歳以上の健康な方ならどなたでも加入できます。

《加入登録費》 年1,200円

《仕事の内容》

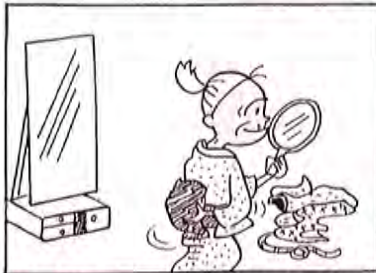
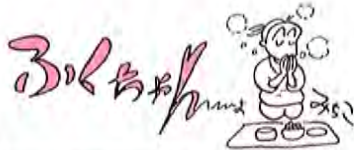
畑や空き地、家の回りの草取り、垣根、植木の剪定、宛名書き、家事のお手伝い、軽作業他

《お問い合わせ先》

熊野市保健福祉センター内

熊野市ことぶき人材センター

(☎9-5000)



ご協力ありがとうございました



## 共同募金

3,653,390円

戸別募金	2,935,797円
内 法人募金	201,500円
訳 街頭募金	298,274円
学校募金他	217,819円

\*全額を三重県共同募金会へ送金したのち、社会福祉協議会、福祉施設に配分される予定です。

## 歳末助け合い募金

2,631,747円

\*市内の福祉を必要とする方々や、福祉施設に入所されている方々などに明るいお正月を迎えていただくため、歳末援護事業として配分いたしました。

美しい日本海を救おう

## 義援金を受付け

新聞・テレビ等の報道でご存じのようにタンカー『ナホトカ』より流出した重油が日本海を汚染し、ボランティアの方々の協力による懸命の油の取り除き作業が行われています。

市社会福祉協議会ではそのボランティア活動に役立てていただくための義援金を受付ける事になりました。

皆様の暖かいご協力をお願いします。

《受付場所》

☆熊野市社会福祉協議会

(保健福祉センター内 ☎9-5000)

☆市役所(福祉事務所)及び出張所、連絡所

文明の発達とは人間の幸せにつながらなければ意味がない。障害者にとっても、機械の進歩を希望にしたいでいくことが大切であろう。ワープロやパソコンの普及が手の不自由な者にも文章を書く楽しみを覚えさせた。パソコンをマスターすれば、やがて事務所と結んで在宅で仕事することも可能になるだろう。

しかし、パソコンはなれるまでは相当の学習と訓練が必要である。まだまだかなり高価なハードもソフトも購入するのも大変だ。愛知県には障害者対象のそんな訓練所もあるらしいが、もちろん当地では望むべくもない。

パソコンをまるで魔法の箱のように使いこなせるあなたたち、障害者のためにその技術を伝授していただけませんか。それで幾分とも幸せになれる何人かの人たちが待っています。

猫と車いす

久生屋町

中田重顕

⑨

2月・3月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 2月19日（水）

3月11日（火）

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時より4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 2月19日（水）

3月19日（水）

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時より正午まで

★相談会場は、いずれも社会福祉センター（裁判所横）です。

★予約申込みは、社会福祉協議会（電話9局5000番）までお願いします。

第18回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。

（締切りは平成9年2月20日）

正



誤



福祉委員研修会を開催

各地域の福祉問題解決に活動していただいている福祉委員の皆さんを一同に会し、第一回福祉委員研修会を開催します。

平成9年4月12日（土）

午後1時より

ところ

保健福祉センター 2階

（旧井戸小学校跡地）

内容

・講演

日本福祉大学

助教授 沢田 清方 氏

「地域福祉と福祉委員の

役割について」

第17回

まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 10箇所

★応募者総数 32人

★正解者 2人

次の2名の方が当選しました。

おめでとうございます。

■山本 ヨネ（新鹿町）

■中本 智佐子（木本町）

※敬称略



編集後記

「親が本当にやるべきことは、子どもが子ども自身として生きる力を紡ぎだしてあげることだけ。それさえできれば、後は子ども自身が、自分の力で、その子ならばその人生を切り開いてくれるのだから」  
この言葉は、社会福祉にかかわるわれわれにも重要な示唆を与えるものである。（富田）



熊野市の人口

平成9年1月1日現在

☆世帯数	9,254世帯
☆人口	22,207人
	（男 10,484人・女 11,723人）
☆65歳以上	5,530人（24.9%）
	（男 2,238人・女 3,292人）
☆75歳以上	2,323人（10.4%）
	（男 812人・女 1,511人）
☆自然増減（12月分）	
出生	16人
死亡	22人
☆社会増減（12月分）	
転入	46人
転出	54人



# 福祉

# の里

'97

No.45

4月5日発行

3月、飛鳥町大又の里の朝は凍てつく寒さを脱しきれしていない。月二回(第一・第三日曜)行われている朝市の準備は、霜柱を踏むさくさくという音とともに始まります。



熊野市社会福祉協議会

ぬくもりとふれあい

# 山里の朝市



丹精込めて

作った野菜

8時のオープンを前に次々と野菜が運び込まれテントの下に並べられていきます。

きれいに並べられた野菜はすべて一束百円。この朝市に出すために丹精を込めて作り育てたものばかり。一番前にはとち餅とよもぎ餅が並ぶ。この朝市一番の人気商品でもある。



オープン前に三々五々と集まってきたお客さんたちは、焚火を囲んで「やっぱり大又は寒いのお」としばし談笑。しかし、しっかりと横目で野菜の品定めをすることも忘れてはいません。



七年前から

ここ飛鳥町大又で朝市が始まったのが七年前である。十名の地域の婦人たちにより始められた。メンバーは一番若い、グループの代表でもある片受さんから七十二才までの元気なおばさんたち。

「この時期は野菜も少なく、品揃えするのが大変ですね。漬物やキリボシなどの加工品も出しながら何とかやっています」と片受さんは、継続してやるご苦労を語ってくれた。





# 飛鳥町

## 大又



「もうかりますか？」

畑仕事は手なれたものとはいえ、朝市に出荷するため、前日から野菜を収穫し、洗い、揃えて、束ねて商品にするのは一日仕事。そのわりに売上げはよく売れて4〜5万くらい？決してわりのいい商売とは言えないようである。

しかし、おばさんたちにとって苦勞して育てた野菜が「大又の野菜はおいしい・・・」といって買ってくれるお客さんがいることは、何事にも変えがたい喜びであり誇りでもある。



### 世間話に花が咲く

「十時まで遊んでこか」といいながら、今日の売上を計算しながら、温かいコーヒーを飲み、みんな世間話に花を咲かせることも大きな楽しみなのもある。

大又のおばさんたちは、まだ寒さの抜けやらぬ朝市の中で、温かく輝いていた。

### 地域福祉活動の推進

- ☆支部活動の推進事業
- ☆老人・障害者（児）・児童・母子福祉活動の推進
- ☆共同募金・歳末助け合い募金運動の実施
- ☆ふれあいのまちづくり事業の実施など

### 在宅福祉活動の実施

- ☆ホームヘルプサービスの実施
- ☆老人デイサービスの実施
- ☆食事サービスの実施
- ☆在宅介護支援センターの運営など

### 重点目標

- 1.小地域ネットワークづくりの推進
- 2.組織の拡充
- 3.ボランティア連絡協議会の設置
- 4.ふれあいのまちづくり事業の推進
- 5.365日ホームヘルプサービスの調査研究
- 6.移送サービスの調査研究

### 一般会計予算総額

284,480千円

9年度  
社会福祉協議会  
主な実施事業

### ボランティア活動の推進

- ☆ボランティアセンターの運営
- ☆福祉教育の推進
- ☆ボランティアスクールの開催
- ☆1日福祉体験教室の開催など

### 啓発活動の推進他

- ☆「福祉くまの」の発行（年6回）
- ☆老人福祉大会の開催
- ☆老人囲碁・将棋大会の開催
- ☆ゲートボール大会の開催
- ☆社会福祉センターの改修など

みんなで築こう福祉のネットワーク

みんなおいでよ

# さわやかふれあいまつり

とき 5月18日(日)

午前10時～午後3時

ところ 保健福祉センター

(旧井戸小跡)

▼わた菓子(無料)など

## 遊びコーナー

▼ジャンケンゲーム

▼ダーツゲーム

▼○×クイズゲーム

▼紙飛行機を作ろうなど

まだまだ楽しい催し物を計画していますので、たくさん遊びに来てください。

## 演芸コーナー

▼福祉の玉三郎ショー

▼紀ノ川良子ショー

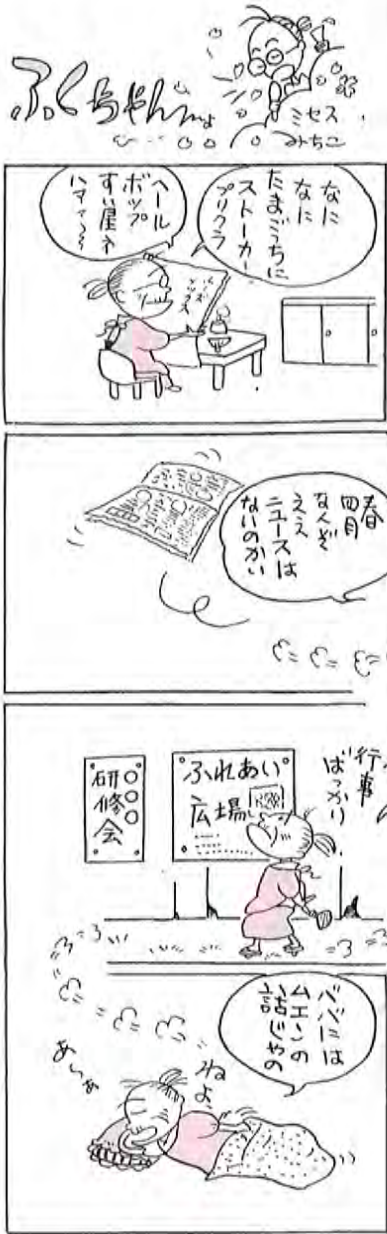
▼熊野ナツメロ会

## バザーコーナー

▼喫茶店コーナー

▼さんま・たかな寿司の販売

▼おいしいカレーライス



ふれあいのまちづくり  
ネットワーク推進部会  
**第1回福祉委員研修会を開催**

とき/4月12日(土) 午後1時より  
ところ/保健福祉センター(旧井戸小跡) 2階  
講師/日本福祉大学助教授

沢田清方先生

演題/地域福祉と福祉委員の役割

## 猫と車椅子

久生屋町

中田重顕

⑩

愛知県東加茂郡足助町は、飛鳥か五郷を思わすのどかな山の中の町で、かつては甲州などへの塩を運ぶ道の村だったという。

その足助町立萩野小学校を訪れる機会を得た。そして、大変な感動を覚えた。そして、裕福そうとも思えぬ町なのに、木をふんだんに使った明るい採光。こたつのある教室。静かな畳の部屋。

川のある学校にしたいくて、小さな溝を特別な護岸工事で川にしてみらったという。確かに、校舎のそばをさらさらと小川が流れている。驚いたのは、児童数七六人というこの学校に車椅子用トイレが二ヶ所もあり、いずれもウォッシュレットトイレなのである。

「障害児がいるのですか」

「いいえ、今はいませんが、いつでも障害児が入校できるように、そして障害をお持ちの方がいらつしやった時のためです」

優しい心を育てるまことに壮大で善意に満ちた、人間の名による無駄であろうか。

4月・5月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 4月8日(火)

5月6日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 4月16日(水)

5月14日(水)

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場は、いずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込みは、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

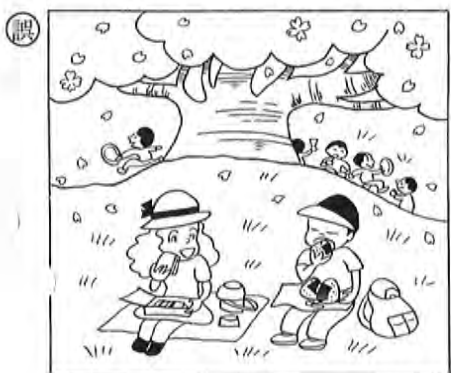
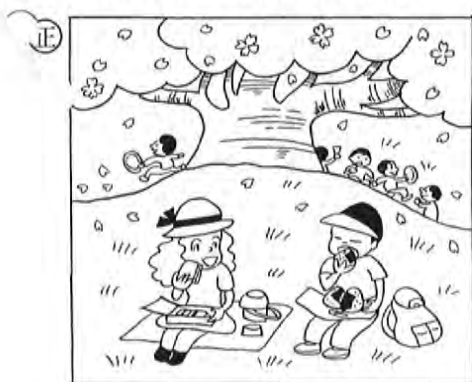
登録介護スタッフ(臨時)を募集

- 【仕事の種類】 ○ホームヘルプサービス ○入浴サービス ○デイサービス
- 【仕事の内容】 虚弱な一人暮らし・寝たきりのお年寄りや体の不自由な方々の家事・介護業務が中心
- 【資格】 熊野市内に在住し、普通自動車免許を有している女性の方
- 【受付】 随時
- 【その他】 賃金、勤務条件等委細面談
- 【問い合わせ先】 熊野市社会福祉協議会(保健福祉センター内)  
☎9局5000番

第19回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に粗品を進呈します。(締切りは平成9年4月21日)



第18回  
まちがいさがしクイズ 正解者

- ★まちがい箇所 9ヶ所
  - ★応募者総数 32人
  - ★正解者 2人
- 次の2名の方が当選しました。  
おめでとうございます。
- 山本 重夫(新鹿町)
  - 中本しずゑ(木本町)

※敬称略



熊野市の人口

(平成9年3月1日現在)

☆世帯数	9,245世帯
☆人口	22,195人
☆65歳以上	5,555人(25.0%) (男 2,260人・女 3,295人)
☆75歳以上	2,333人(10.5%) (男 807人・女 1,526人)
☆自然増減(2月分)	出生 16人・死亡 14人
☆社会増減(2月分)	転入 52人・転出 65人

編集後記

桜花、入学。4月はワクワクウキウキの頃です。さて「福祉くまの」の編集部一同、みなさんに楽しく読んでいただけるようにと、頑張っています。ご意見・ご感想をいただき更に良くしたいとねがっていますのでよろしくお願いいたします。(編集部)



# 福祉

# くまの



'97

No.46

6月5日発行

山間を縫って流れる大又川にそって飛鳥町小阪の集落が位置する。田植えのすんで間もない田圃の緑、一層濃さを増す山々の緑、この時期の小阪は新しい緑にむせかえるようである。その姿は昔と変わらない。

しかし、そこには確実にかわつていく人々の暮らしがある。若者は都会へ出ていき、残ったのは高齢者という典型的な過疎の村の暮らしである。



# 続けたい ヤレンジ

すでに32・8%となった高齢化率、約二五〇所帯中一〇〇所帯を越える高齢者世帯、一人暮らし高齢者も五十人にのぼっている。元気で畑仕事に忙しい高齢者も多い、しかし、体が不自由になり、一人での生活が困難になったとき、どこで暮らしていくのか、その選択を迫られる高齢者は少なくない。

安心して、長年暮らしてきた小阪で一日も長く暮らし続けることができるようにしよう。そのために老後を支えるネットワークをつくりあげたい。それが社協小阪支部の挑戦である。



「温かい暖かいお弁当」

一人暮らし高齢者への月一回の給食サービスは、ささやかではあるがその最初の試みとなった。下の手紙は、給食を届けている高齢者の家族からボランティアによせられたものである。故郷に老親を残し、遠く離れて暮らさざるをえない息子や娘にとって、それはただの弁当だけでは足りない。人と人との支え合いの「温かい暖かいお弁当」になっているのかもしれない。

ボランティアの  
皆々さまへ  
おつも  
温かい  
暖かい  
お弁当  
有難う  
ございます  
平成九年三月

同封の  
三万円  
いりま  
にも使  
いた  
子納め  
願  
一人暮らしの母  
に電話をする  
とふいふ冬  
お弁当を  
に楽みに又  
うれく  
いるか  
ります。五月十日  
に喜寿を  
る母  
母！  
時

そんなわけで  
ボランティアの  
皆々様の  
を思い出し  
おれ  
とさせていただきます  
また  
どうぞ  
い  
ご



# 安心して小阪で暮し

## 社協小阪支部の手

### ふれあい会食会

年に一回はすべての高齢者を対象に「ふれあい会食会」を行なっている。今年も五月十一日、三十八名の皆さんが参加しておこなわれた。ともすれば家に閉じこもりがちな高齢者に少しでも参加と交流の場を、との願いである。同じ地区に住むとはいえ久し振りに顔をあわす人も多く、ボランティアの手作りの弁当を食べながら話して花を咲かせ、ゲームに時を忘れて一時を過ごした。



### 福祉委員の活躍

老後を支え合うネットワークの中心となるのは民生委員と八名の福祉委員である。

民生委員、福祉委員、社協支部長で構成するネットワーク会議では、地域の高齢者や援助の必要な人についての情報交換、検討をおこなっている。特に一人暮らし高齢者の見守り、安否確認はそこでも大きな課題となっている。

### 地域の

### 健康づくりへ

高齢期を元気に過ごすために



は、何よりも中高年からの健康づくりが大切、ということから、今年からは市の保健婦さんの協力を得て毎月一回の「健康づくり教室」を開催することになっている。そして、現在その実施に向けてアンケート調査をおこなっている最中である。





こども達に人気があったダーツ

5月18日 快晴の下、「さわやかふれあいまつり」が開催されました。  
 午前10時の開会には、保健福祉センター前に人人人・・人の波。  
 紀南ひかり園のプチルミエールの演奏でまつりはスタート。



(バターゴルフ)

ボクにもできるかなあ…



演芸のメインは「福使の玉三郎」こと、ご当地出身の杉並季昇さん。さすがプロの芸、会場は大いに盛り上がりました。



ハシの持ち方だいじょうぶかな

各コーナーはどれもいっぱい。順番待ちのコーナーもできました。参加者は千二百人を越え、最後のモチまきまで楽しい一日を過ごしました。





「ヘルパーの条件・美人である事」???



綿菓子には長蛇の列。もっと大きいのにしてよ…



保健婦さんによる血圧・体脂肪の測定



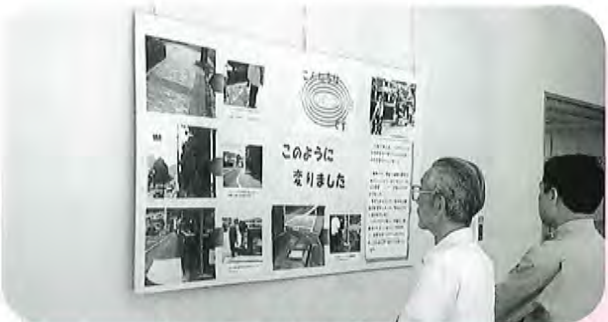
ほかほか陽気の中で喫茶コーナー也大繁盛



ホームヘルパーさんの介護指導



ウォークラリー「さて、この次は…」



くまのむつび会のパネル展示  
「障害者にやさしい街づくり」



歌手・紀ノ川良子さんも新曲を披露

福祉協力校

## 波田須小学校の取組み

地域の過疎化にともなって、児童数の減少もはげしく、全校児童が10人となった波田須小学校。こうした中で、平成6年度から3年間福祉協力校として実践してきた主な福祉活動をご紹介します。

### ☆運動会へのお年寄り招待

一緒に競技をすることで児童とお年寄りとの交流を深める

### ☆福祉講演会の開催

お年寄りや障害者の暮らしを支えるホームヘルパーさんの仕事を聞く。



### ☆版画カレンダープレゼント

児童が制作した版画カレンダーを75歳以上のお年寄りにプレゼントする。

### ☆一日福祉体験教室

施設利用者とのふれあいを通じて相互の理解を深める。

### ☆史跡清掃

18年間続けている町内の史跡の清掃を児童会行事として行う。

### ☆その他募金活動など

今後、様々な体験を通して、福祉に対する関心をいっそう深め、優しさや思いやりの心を持ち続けて欲しいと思います。

福祉力を高めよう

## 第一回福祉委員研修会

4月12日に保健福祉センターで第一回福祉委員研修会が、市内の福祉委員や福祉関係者など百二十人が参加して開催され、沢田清方氏（日本福祉大学助教授）を講師に迎え地域福祉の課題や福祉委員の役割について福祉体験を素材にした貴重なお話をうかがうことが出来ました。

特に、スライドを交えながらの講演は福祉は与える福祉から対象者の能力を引き出すサービスへ。そのためには、地域の福祉の力（福祉力）を高めていくことが必



要であること。その、福祉の種まきと育成を地域で取り組んでいくことが重要になってくることを学んだ研修会でした。

参加者募集！

### 第7期ボランティアスクール

ボランティア活動に関心のある方、福祉に関心のある方、家庭介護の必要性を感じている方…参加してみませんか。

開催月/平成9年8月から

平成10年2月まで

開催回数/8回程度

内 容/ボランティア基礎知識

介護実習

福祉施設体験実習など

募集人員/20名程度

(定員になり次第 締切ります)

申 込 先/熊野市社会福祉協議会事務局

(電話 9局5000番)

\*詳細については、事務局までお問合せください。

# 熊野市社会福祉協議会

## 《新三役》

- 会長 田中幹造(井戸町)
- 副会長 九鬼禮作(飛鳥町)
- 副会長 坪井平二(五郷町)
- 副会長 上地英志(磯崎町)
- 監事 山本一郎(木本町)
- 監事 山口好一(井戸町)

《支部長》  
地域の福祉活動のリーダーとして福祉事業の推進に取り組んでいます。

- 甫母・須野支部長 大岡甲吉
- 二木島支部長 平石朝一
- 遊木支部長 大川妙子
- 新鹿支部長 濱野寿宏
- 波田須支部長 矢賀敬三

- 磯崎支部長 上地英志
- 大泊支部長 松本卓治
- 木本支部長 西昭司
- 井戸支部長 田中幹造
- 有馬支部長 根引正俊
- 久生屋支部長 藤村 収
- 金山支部長 榎本 満
- 神川支部長 倉屋 功
- 育生支部長 杉本祐廣
- 五郷支部長 坪井平二
- 日進支部長 九鬼禮作
- 小阪支部長 富田啓暢
- 両友支部長 横平常雄



ご家庭で不用になりました介護用品がありましたらご連絡ください。

### 《介護用品》

車椅子・ポータブルトイレ・杖  
介護用ベッド・シルバーカー(手押し車)など

### 【連絡先】

熊野市在宅介護支援センター(9局5788番)  
熊野市社会福祉協議会(9局5000番)

## 猫と車椅子

久生屋

中田 重 顕

⑪

津市の郊外にある身障者療護施設「心豊苑」に入苑している、W君を久しぶりに尋ねた。汽車の中で会ったM運送のE氏がいつもの優しさで「お菓子でも買ってあげて」と志をくれた。それで、お寿司を買って訪れたのだった。

彼は、体調も良いようだった。

テーブルの上に、熊野の短足おばさんより、と言う差出人の封筒があった。W君に聞くと、彼がその施設に入ってから、毎年バレンタインデーにチョコレートを送ってくれるのだという。短足おばさん、とはあの名作「足長おじさん」をもじったものに違いない。中を讀むと、熊野は風邪が流行って、学級閉鎖や学年閉鎖が続いています、とあった。その言葉の違いを知っているのは学校関係者ではないか、と推理したが、彼は全く心当たりがないという。

誰でもいい、遠い療護施設で寂しい日常を過ごしている彼には、嬉しい贈り物に違いない。こうしてこの日、心豊苑には熊野からの温かい心が二つ届いたのだった。



6月・7月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

〔相談日〕 6月3日(火)  
7月8日(火)

〔相談員〕 堂前美佐子弁護士

〔時間〕 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

〔相談日〕 6月18日(火)  
7月16日(火)

〔相談員〕 市役所国民年金係

〔時間〕 午前10時から正午まで

★相談会場はいずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いいたします。

## 第20回

### まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。

(締切りは平成9年6月20日)

①



②



## 福祉講演会を開催

とき/平成9年7月13日(日)午後1時より

ところ/市民会館1階大会議室

主催/熊野市心身障害者連合会  
紀南視覚障害者福祉会

後援/熊野市社会福祉協議会他

講師/服部 穎夫 氏  
(御浜町下市木 林松寺住職)

入場料/無 料

※市民のみなさんの多数のご来場をお待ちしています。

第19回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 8箇所

★応募者数 43人

★正解者 18人

抽選の結果、次のみなさんが当選しました。おめでとうございます。

▽松島みつ子(木本町)

▽端無 聖(飛鳥町佐渡)

▽大岩 幸厚(神川町神上)

▽小倉 元人(飛鳥町佐渡)

▽山本 ヨネ(新鹿町)

▽児玉ちか子(新鹿町)

▽井本 光枝(新鹿町)

▽中西 嵩治(木本町)

▽大川 さめ(新鹿町)

▽村田ヒロヨ(飛鳥町大又)

※敬称略

## 熊野市の人口

(平成9年5月1日現在)

☆世帯数	9,276世帯
☆人口	22,086人 (男 10,422人・女 11,664人)
☆65歳以上	5,580人(25.3%) (男 2,280人・女 3,300人)
☆75歳以上	2,347人(10.7%) (男 816人・女 1,531人)
☆自然増減(3月分)	出生 8人・死亡 23人
☆社会増減(3月分)	転入 136人・転出 319人

## 編集後記

新緑したたる五月晴れの好日和、農繁期も一段落。

去る、五月十八日開催の第七回さわやかふれあいまつり(ポランティアふれあいひろば)には絶大なるご協力により盛会に終了することができました。

今後は市民の皆様の声聞きながら福祉のまちづくりをすすめていきたいと考えています。皆さんからのご意見をお待ちしています。(久保)



福祉

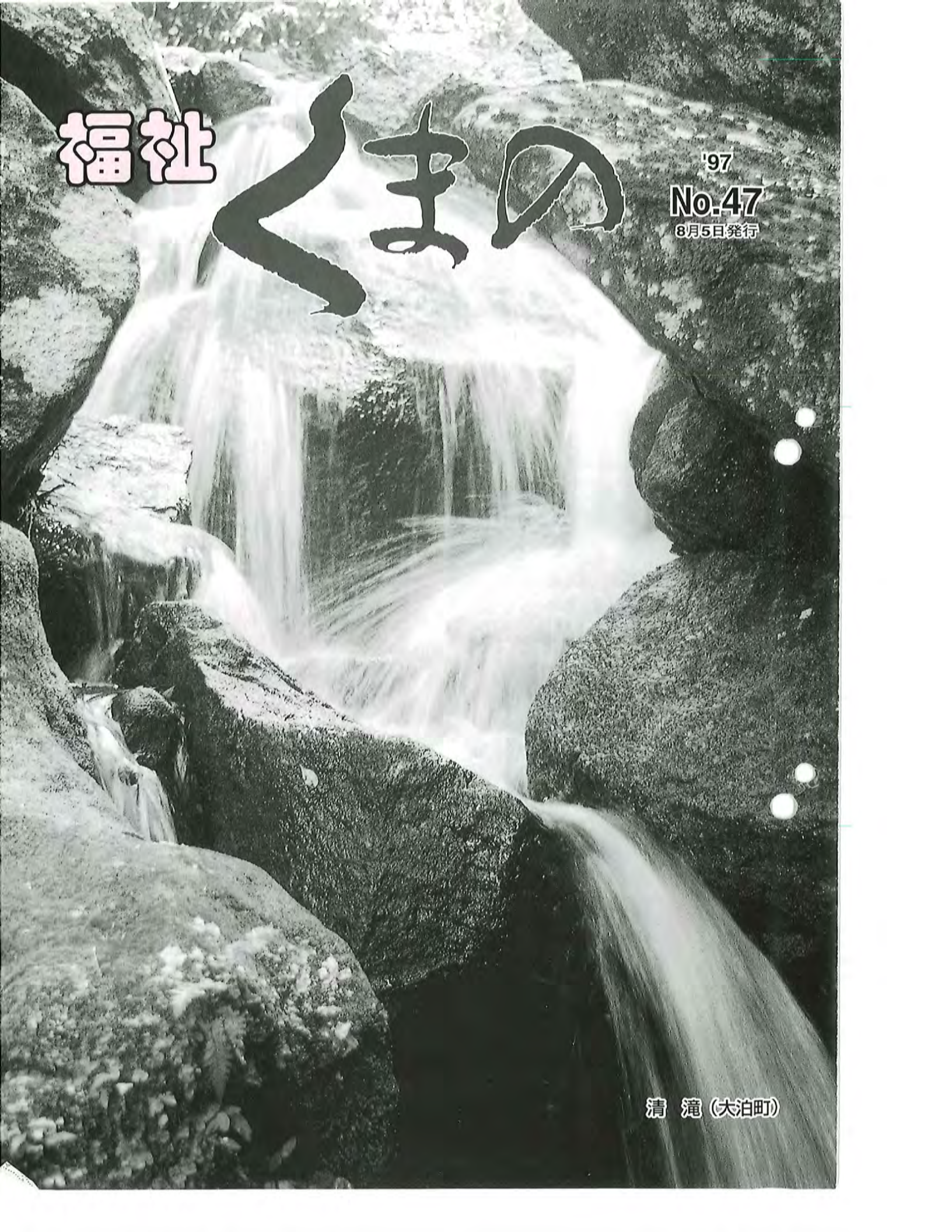
# くまの

'97

No.47

8月5日発行

清 滝 (大泊町)



# デイサービス



## デイサービス

何しているの？

午前十時頃には利用者が集まってきました。看護婦さんの血圧測定などの健康チェックを済ませた後は、簡単な体操やレクリエーション、昼食、入浴などのサービスを行い、一日を楽しく過ごしていただきます。

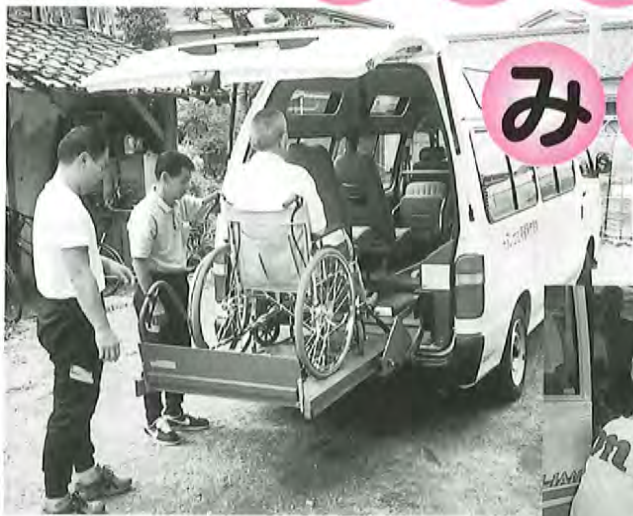


みんなの集いが楽しくて  
今日も来ましたセンターへ



# まちどおしい

# みんなの笑顔



デイサービスを利用されるみなさんには、自宅までマイクロバスやリフト車により送迎を行います。



## 私たちがつくりました

デイサービス利用者のみなさんがつくった作品です。七夕にはみんなで短冊に書いて飾り付けをしました。



## 私も一言

## 利用者の意見

- ・ここに来るのが楽しみ、毎日でも。
- ・家では一日中、しょんぼりとしているのでここに来るのは気持ちになるし、楽しい。
- ・満足。言うことなし。二日ぐらい寝ていてもここへ来る日は何としても行こうとがんばる気力
- ・を与えてくれる。
- ・最初は、来るのがおっくうだったが、だんだん楽しみになってきた。皆親切にしてくれるし連れもできた。
- ・こんなことしてもらったのは初めてなので満足しています。気分転換になる。

# 善意銀行だより

平成9年4月から6月までに熊野市善意銀行（熊野市社会福祉協議会内）に次の方々から金品の寄付が寄せられました。ありがとうございます。

## 〔現金〕

前川八重子様（木本町）、鈴木英様（有馬町）、徳本恵哉様（五郷町）、後呂典芳様（木本町）、ローラーメイ（真砂紀子）様（木本町）、浜田泰彦様（埼玉県）、匿名（御浜町）、竹内長四郎様（二木島町）、津本誠一様（五郷町）  
田前広一様（紀宝町）、松田キヌヨ様（井戸町）、山本充様（井戸町）、島田榎子様（木本町）、向井克己様（東大阪市）、匿名（井戸町）、谷川義一祝賀会様

## 〔物品〕

久保寛二様（飛鳥町）寝巻き  
ローラーメイ（真砂紀子）様（木本町）アルバムキルト  
坪井平二様（五郷町）米7.5kg  
松田充穂様（井戸町）シルバーカー  
沢平ゆり様（二木島町）ポータブルトイレ  
匿名（井戸町）切手  
片岡奈良和様（井戸町）モチ米15kg

## 事務局より

社会福祉協議会井戸支部の支部長が代わりました。  
（旧）田中幹造さん  
（新）森本慶治さん  
よろしく願います。

## 捨てるのちょっと待って！

## それを福祉に役立ててみませんか

### 古切手



使用済み切手によってさまざまな福祉・医療活動が展開されています。

切手の周囲1cm程度残して（消印部分をつけて）切り取ってください。

### 使用済みテレホンカード

使用済みのテレホンカードやハイウェイカード等、プリペイドカードが活用されます。

個人、学校、職場等で集めてあなたもボランティア活動に参加してみませんか。

《お問合せ先》 熊野市社会福祉協議会  
（熊野市保健福祉センター内）  
《☎9局5000番 担当 桃原》

## 熊野市社会福祉協議会

# 委員会を設置

社会福祉協議会では、より一層の地域福祉活動を展開していくために次の四つの委員会を設置いたしました。

委員会と委員のみなさんは、次のとおりです。

(◎印は委員長、○印は副委員長)

### 基盤整備委員会

社協の組織、財政及び社協支部の在り方等について検討。

◎上地英志 ○平石朝一、倉屋 功、枋尾久司、  
小瀬川忠興、松田美賀、高本紀子

### 地域福祉委員会

地域福祉活動に関する調査、研究及び事業の推進等について検討。

◎横平常雄 ○富田啓暢、濱野寿宏、榎本満  
杉本祐廣、和田将司、辻 光世

### 啓発委員会

社会福祉に関わる人材養成、研修、啓発等の検討と企画実施。

◎坪井平二 ○九鬼禮作、久保寛二、船場泰雄  
大川妙子、原田英子、倉谷かをる

### 障害者福祉委員会

障害者の意見を反映しながら障害者問題を恒常的に協議、施策化を検討。

◎西 昭司 ○根引正俊、奥田修一、岩本茂代  
清水珍子、室谷ひでゑ、瀬戸美知子



## 猫と車椅子

久生屋町

中田重顕

⑫

命にかかわるような大病になったときは、もちろん大変なのはいうまでもないが、それに劣らぬほどつらいのは歯痛である。歯の痛みで命を落とすこともないのだから、あの痛みは耐えがたく辛い。しかし、歯科医療の進歩もめざましく、今は親切でやさしく、しかも有能な歯医者さんが、たちどころに痛みを治してくれる。

だが、身体に重度の障害を追求者にとって話は簡単ではない。激しい緊張や硬直する障害を持っている者の歯科治療は以前はなかなかうまく行かず、激しい歯の痛みで泣く子供を抱いて母親も一緒に泣くしかなかったという。

現在では、障害者歯科医療という学問もあって日々に進歩していると聞く。実態はよく知らないのだけど、もしそうだとすればとても有り難いと思う。重度の障害を負う者とその母親が、歯の痛みと一緒に泣くしかない、という悲しい状況は科学の進歩とともになくなっていったと切に願う。

8月・9月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

〔相談日〕 8月5日(火)

9月9日(火)

〔相談員〕 堂前美佐子弁護士

〔時間〕 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

〔相談日〕 8月20日(水)

9月17日(水)

〔相談員〕 市役所国民年金係

〔時間〕 午前10時から正午まで

★相談会場はいつでも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いいたします。

### 福祉職場就職出張相談会を開催

社会福祉施設などの福祉の職場に就職希望しておられる方はありませんか。ご相談に応じ、会場で求職登録を受け付けます。(登録をしていただいた方に対し、ご希望に合う求人情報があった場合、紹介・斡旋を行います。取り扱い手数料無料です。)

日 時/平成9年9月26日(金)午後1時より  
場 所/熊野市保健福祉センター

熊野市井戸町1150 (旧井戸小跡)

定 員/30名

申込み方法/下記宛に電話で申し込んで下さい。

津市桜橋二丁目131 三重県社会福祉協議会福祉人材情報センター

☎(059)224-1082

## 第21回

### まちがいさがしクイズ

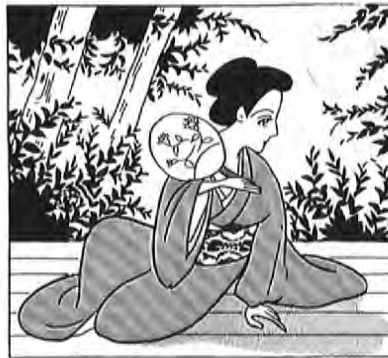
下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成9年9月20日)

正



誤



第20回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 7箇所

★応募者数 59人

★正解者 34人

抽選の結果、次の十名の方々が当選しました。おめでとうござい  
ます。

▽西垣内久美(久生屋町)

▽杉下あゆみ(有馬町)

▽仲森 桂子(有馬町)

▽大岩 幸厚(神川町神上)

▽中森 育美(波田須町)

▽井本 光枝(新鹿町)

▽間部 直一(磯崎町)

▽松作 知沙(育生町尾川)

▽市村 まい(育生町長井)

▽森 新吾(飛鳥町佐渡)

※敬称略

### 熊野市の人口

(平成9年7月1日現在)

☆世帯数	9,272世帯
☆人口	22,059人 (男 10,403人・女 11,656人)
☆65歳以上	5,603人(25.4%) (男 2,292人・女 3,311人)
☆75歳以上	2,364人(10.7%) (男 818人・女 1,546人)
☆自然増減(7月分)	出生 8人・死亡 16人
☆社会増減(7月分)	転入 63人・転出 61人

### 編集後記

7月末までに連続して三つの台風が上陸して少なからず被害をもたらしました。

八月は暦の上でもう秋の季節に入ります。夏休み、お盆行事、帰省客、花火大会など、どのご家庭も何かと忙しいことと思います。

市社協でも九年度後半の事業が始まります。社会福祉センター改修工事、飛鳥五郷デイサービスセンター関連、在宅要介護者の調査そして、ふれあいのまちづくり事業の総仕上げ等たくさんの方の事業が予定されています。

市民の皆さんの暖かいご理解とご協力をよろしく申し上げます。

(九 鬼)

福祉

# くまの

'97  
No.48  
10月5日発行

熊野市社会福祉協議会



実りの秋 住んでいてよかった

そんな福祉のまちを

# 私たち木本中学校



## ボランティア委員

### ボランティア委員です

木本中学校にはボランティア委員会というのがあります。

二十二名のボランティア委員は「何かやってみたい」と自主的に参加した生徒たちです。

なぜボランティア委員になったの？と聞いてみました。

「たまには人の役に立ってみたい」「前からボランティアに興味があった」「生徒、そして「障害者の人たちの身になって、どんなことが大変か、いろいろ考えてみたかった」と様々です。

### 養護学校の生徒と交流会

六月、ボランティア委員会を中心に度会養護学校熊野分校との交流学習に取り組みました。

交流会に先立って、みんなで障害や障害者のことについて学ぼうと言うことで、熊野市社会福祉協議会の富田啓暢氏を招き講演会を企画しました。もちろん、講演会当日の司会・運営はボランティア委員の手で行われました。

又、前もって有馬の養護学校に見学に行ったりもしました。

普段、障害を持つ子どもたちとあまり接することのない生徒たちにとつて、障害を持つ人たちとどのように交流したらいいのか、一緒に楽しめるレクリエーションをどうしたらいいのかぜひぶん苦勞し、放課後遅くまで残ってやっと交流会の企画・準備ができました。

いよいよ六月十二日です。今回は、一年生と三年生が参加、養護学校の生徒の自己紹介や、木本の生徒による合奏、そして、クラス対抗ピラミッドじゃんけん。

「うまくいくなあ？」という不安もふつとび、みんな楽しい一時を過ごしました。

「レクリエーションの間、楽しそうにやってくれている人を見たら、自分たちが計画したことに喜んでくれていると思いき、うれしかった」。「最初は怖かったけど、十分ぐらいたつと：ちよつとしかない時間を楽しく、みんな幸せそうだった。私はとても楽しく過ごせたのでもう一度友達と交流会をしたい」とボランティア委員のみなさんは感想を寄せてくれました。

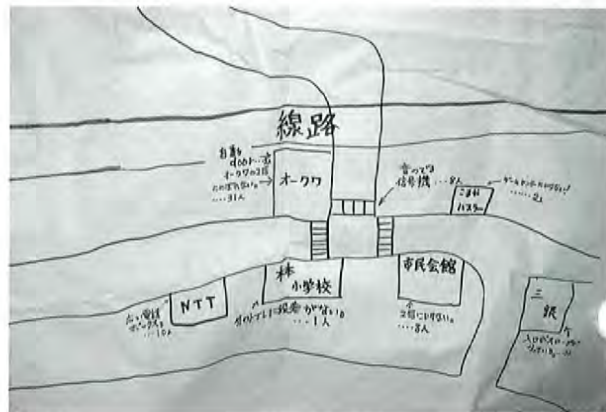
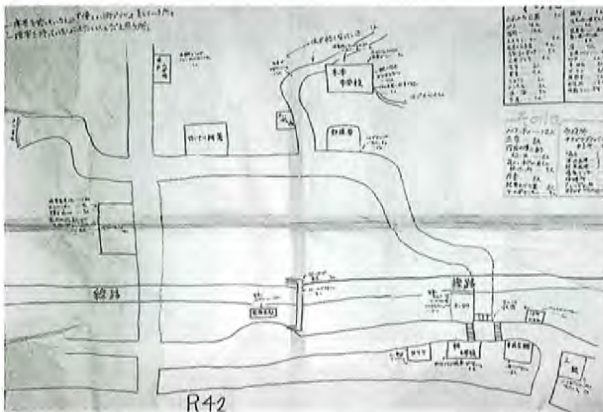


## 「障害者にやさしい町」を調査

二年生を中心に全校生徒で木本、井戸の町を調査しました。そして、「障害を持つている人に『やさしい街づくり』をしているところ」「障害を持つている人には大変だと思われるところ」をみんなまで調べて大きな地図にしました。車椅子で二階には行けない建物、スロープのあるところ…今まで気づかなかったいろんな発見がありました。

## 活発なボランティア活動

木本中学校では、その他に生徒会を中心に、老人施設への慰問、古切手やテレホンカードの収集など様々なボランティア活動への取り組みも活発におこなっています。近年、市内の小中学校で積極的に福祉活動に取り組んでいるところが少なくありません。



熊野市社協でもこうした

活動を積極的に支援するためにボランティア協力校をお願いし、財政的支援をさせていただいています。

今回は、ボランティア委員会をつくり生徒の自主的な活動をすすめている木本中学校を紹介させていただきました。

尚、ボランティア協力校(福祉協力校)として現在、4校を指定しています。

指定期間は3年間。

〈福祉協力校〉

- 飛鳥小学校(平成7年度)
- 新鹿小学校(平成8年度)
- 荒坂小学校(平成8年度)
- 有馬小学校(平成9年度)

※( )内は指定年度

# 夏の思い出



障害者とのふれあいニコニコサマーピクニック（下北山村にて）



福祉協力校による1日福祉体験教室（紀南ひかり園にて）



福祉について学びました ボランティアスクール（保健福祉センターにて）

## 善意銀行だより

平成9年7月から9月までに熊野市善意銀行（熊野市社会福祉協議会内）につきの方々から金品の寄付が寄せられました。ありがとうございました。

### 【現金】

葛原勝様（井戸町）、鈴木節子様（有馬町）、杉谷一己様（飛鳥町）、上垣内守雄様（木本町）、山本ゆり子様（井戸町）、小久保恵生様（金山町）、三石家親族一同様（有馬町）、コミケde公民館代表前田加代様（有馬町）、更谷徳子様（久生屋町）、松本ときる様（木本町）、ふれあいまつり収益金、（有）中谷 中谷昇司様（井戸町） 宮本 洋様（井戸町）

### 【物品】

品川商事KK熊野営業所様（有馬町）エレバイク、奥田豊一様（飛鳥町）水銀式ホーム血圧計、藤田鉄雄様（有馬町）衣類31点、杉山武司様（井戸町）車いす1台

### 事務局より

福祉くまの（No.47）の中で啓発委員会副委員長は、原田英子さんの誤りでしたので訂正し、お詫びします。





## あなたのぬくもりが 笑顔にかわる



お寄せいただく寄付金は身近な福祉に役立てられます

- 寝たきりのお年寄りや障害のある方に対する在宅福祉サービスに
- 老朽化した設備などの改修に
- 障害者の作業所の機器購入に
- ボランティアの育成や活動支援のために

♡今年もみなさまのご協力をお願いします。♡

### 寄付金に、税の特典があります。

- 会社など法人の寄付金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄付金は、所得控除の対象になります。

▼共同募金運動期間以外も寄付金を取り扱っています。



10月1日▶12月31日

## 山間部にデイサービス センター建設始まる

飛鳥・五郷デイサービスセンター建設工事の起工式が、八月十日午前十時から、飛鳥町野口の建設現場で、好天に恵まれた佳日、西地市長、工事請負下垣内建設会社社長はじめ、関係者多数が出席、来春三月末竣工迄の順調な工事の進捗と安全を祈願して挙行されました。



## 猫と車椅子

久生屋町 中田重顕

(12)

ちえとちはるは一卵性双生児だった。姉のちはるは耳が聞こえなかった。しかし、母親は小学校には二人一緒に行かせたいと願った。公立学校ではめずらしく、学校も担任も特別の体制をとってちはるを受け入れてくれた。

テレビのドキュメンタリーは、大阪の小学校らしいその風景を描いていた。ちえは、耳の聞こえない姉のちはるがいじめられたといつて、男の子と激しいけんかをする。担任の若い女の先生は、ちえを大声で叱る。「きょうだいがいじめられたら、腹たつのはわかるや。でもすぐかーつとなつてどうするの。ちえが悪い。」

先生は、ちえにもつと大らかにちはるの障害を見つめられる子供になつて欲しい、と願っているのだ。大阪弁が爽やかに明るく彼女はその若さで、二人の少女の人生を決めるであろう毎日を過ごしている。その重さは気が遠くなるほどだろう。こんな先生にはいくらでも給料をあげてほしいと思う。

10月・11月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 10月7日(火)

11月4日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 10月15日(水)

11月12日(水)

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場はいつでも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いいたします。

第22回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成9年10月20日)

正



誤



くまのおつび会からのお知らせ

ふれあい事業

とき 平成9年11月9日(日)

(午前11時から)

ところ 七里御浜羽市木海岸

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

第21回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 8箇所

★応募者数 28人

★正解者 11人

抽選の結果、次の十名の方々が当選しました。おめでとうござい  
ます。

- ▽山本 ヨネ(新鹿町)
- ▽山本 重雄(新鹿町)
- ▽西垣内垂美(久生屋町)
- ▽西垣内久美(久生屋町)
- ▽西垣内彩香(久生屋町)
- ▽東 フサエ(神川町柳谷)
- ▽東 正男(神川町柳谷)
- ▽高倉 康子(木本町)
- ▽中本智佐子(木本町)
- ▽中本しずゑ(木本町)

※敬称略

熊野市の人口

(平成9年9月1日現在)

☆世帯数	9,235世帯
☆人口	21,989人
	(男 10,348人・女 11,641人)
☆65歳以上	5,616人(25.5%)
	(男 2,303人・女 3,313人)
☆75歳以上	2,384人(10.8%)
	(男 825人・女 1,559人)
☆自然増減(8月分)	
出生	14人
死亡	19人
☆社会増減(8月分)	
転入	49人
転出	59人

編集後記

秋です  
さわやかな青の空  
ちろちろと  
ステイタの秋  
食欲の秋  
芸術の秋  
心の健全な  
心と図体で  
楽しみたいのです



福祉

くまの

'97  
No.49  
12月25日発行

熊野市社会福祉協議会



赤南天

# 子どものふれあい活動

飛鳥小  
新鹿小

## を訪ねて

### お年寄りと ヨモギ餅づくり



五月、一、二年生とお年寄りで学校の近くの畦道にヨモギを摘みに行きました。ヨモギを摘んだのは初めてという子どもも多く、摘み方を教えてもらいながら一緒にたくさんヨモギを摘みました。

翌日はヨモギを使ってお餅つき、みるみるあざやかなヨモギ色のお餅がつき上がっていきます。さあいよいよつき上がったあつあつのお餅を握ります。子どもたちは悪戦苦闘。でもお年寄りと一緒にたくさんのお餅を握ることができました。そして、できたての

### 活発なボランティア活動

### 飛鳥小学校

お餅を全校生徒に配ることができました。

二学期に入って、いろいろ教えていただいたお年寄りにお礼をしようと言うことでお年寄りを招待しました。学校の校庭でできたさつまいもでスイートポテトを作ったのです。そしてそのあとは、お手玉や石蹴りといった昔の遊びで一緒に楽しい一時を過ごしました。



### 一日福祉体験教室に参加

夏休みには、一日福祉体験教室に、六年生の希望者が参加しました。障害者の理解のために、として行なわれた目かくし歩行や車椅子での移動を初め

て体験をしました。子どもたちは、「僕は、不自由な人からにげるのではなく積極的に助けていかなきゃなあと思いました。」

などと感想を寄せています。

「自分は障害を持たなくてよかった」ということで終わりがちですが、障害を持つ人たちがよりよく生きるために、生活の技を自分のものにしてきたエネルギーに学ぶことが大切です。学校では、子どもたちがそんな気持ちを育てるように、一日だけの体験に終わらずに、学習を深めました。

飛鳥小学校のボランティア活動は大変活発です。地域の敬老会には全校生徒が参加して合唱や踊りを披露したり、運動会に「白寿会」（老人クラブ）を招待して、子どもたちとのふれあい種目を作って交流をはかったりもしています。また、児童会としての赤い羽根募金の取り組み、大又川の自然を守るための水生生物調査やクリーン作戦にも取り組んでいます。



祝敬老会

# 各地で進む高齢者と 福祉協力校

## 高齢者にお花を届けて

### ／新鹿小学校

#### パンジーの花を持って お年寄りを訪問

新鹿小学校の玄関を入ると、数多くの賞状が飾られています。その中でも目を引くのが「フラワー・ブラボー・コンクール」の入賞を示す数多くの賞状です。子どもたちが花を育てることを通じ豊かな心を養いたい、と校長先生に教えていただきながら、新鹿小学校の伝統的な活動に改めて感心しました。

その新鹿小学校の子どもたちが、この五月、パンジーの花を持ってお年寄りを訪問しました。



前年、土づくりから始め子供たちが丹精を込めて咲かせたパンジーを持って訪問した先は、社協新鹿支部が毎月給食を届けている一人暮らしのお年寄りのお宅でした。まもなく子供たちの手書きの手紙を届けていたためか、お年寄りはずいぶん楽しみに待っていてくれたようです。

活動に参加した六年生の生徒の感想文です。

「私は、ふれあい活動はもつと簡単なことだと思って思っていました。でも現実とは違った。地図にかけてあるとおりに行っても、家がなかったり、空き家だったり、ちがう家だったり。家を見つかるだけでとても苦労した。やっと家を見つけてパンジーを受け取ってもらったときのおばあさんの嬉しそうな顔に、そんなことは吹き飛ばされて

ていきました。『パンジーをあげただけそれだけなのに。それに、わざわざ私たちを待っていてくれたおばあさんもいました。とても嬉しかったです。それから、雑巾を作ってくれていたおばあさんがいたりで、私は驚きとうれしさが混ざったような感じでした。』

新鹿小学校は全校生徒二十七名という小規模な学校です。それでも児童会を中心に地域とのふれあいを大切に活動しています。

今年から始まった、学校を中心に行われる町民運動会にお年寄りの参加種目を作ったり、逆に十日会（老人会）が行う「健康まつり」に十数名の児童が参加するなどの高齢者とのふれあい活動、新鹿海岸の環境美化のための活動に取り組んでいます。



## 福祉職場就職

### 出張相談会を開催

社会福祉施設などの福祉の職場に就職希望しておられるかたはありませんか？ご相談に応じ、会場で求職登録を受け付けます。

(登録していただいた方に対し、御希望にあう求人情報があった場合、紹介・斡旋を行います。取扱手数料無料です。)

日 時/平成10年2月10日(金)

午後1時より

場 所/熊野市保健福祉センター

熊野市井戸町1150(旧井戸小跡)

定 員/30名

申し込み方法/下記宛に電話で申し込んで下さい。

津市桜橋2丁目131

三重県社会福祉協議会

福祉人材情報センター

(059) 224-1082

ねたきり等の高齢者を  
抱えて困っている方

在宅介護のご相談は  
福祉サービス

## 在宅介護支援 センターへ

### ▼介護機器の貸出し・斡旋

ギャッジベッド・エアーマット・車イス・ポータブルトイレ・簡易浴槽・松葉杖など

### ▼福祉サービスの利用

ホームヘルプサービス・訪問入浴サービス・老人デイサービス・日常生活用具給付の申請手続きなどの代行・住宅改造の相談等

〈お問合せ〉熊野市在宅介護支援センター

(保健福祉センター内 ☎9局5788番)

手押車(シルバーカー)・車イスなどの介助用具が不用となった方、車イスの貸出し期間が過ぎておられる方は在宅介護支援センターまでご連絡ください。

## 募集

60歳以上で働く意欲のある方いませんか

### 《仕事内容》

草刈り・庭木の剪定  
草取り・家事手伝い  
病人のお世話・雑仕事  
みかんとりなど

〈お問い合わせ〉

熊野市ことぶき人材センター

(保健福祉センター内)

9局5000番)

## お知らせ

第二十三回熊野市母子  
寡婦福祉大会を開催

日 時 平成10年1月11日(日)

午前10時30分開会

場 所 熊野市保健福祉センター  
※会員のみなさんは、多数ご参加下さい。

## 善意銀行だより

平成9年10月から11月までに熊野市善意銀行(熊野市社会福祉協議会内)につきの方々から金品の寄付が寄せられました。ありがとうございます。

### 〔現金〕

曲田 寛(井戸町)、山路秀(新鹿町)、山村昌子(新鹿町)、匿名希望、三重平安閣会長長松島時雄(菰野町)、竹内暎明(井戸町)、北岡崇良(千葉市) 松田ちか(井戸町)、東みち子(有馬町)、鈴木英(有馬町)、大崎 満(有馬町)、奥谷トキ(飛鳥町)(株) 井本組 井本杉晴(井戸町) 丸谷陽一(久生屋町) 熊野市老人福祉大会芸能会祝儀

### 〔物品〕

浜口 京(遊木町) 車椅子、寿野球クラブ(代表西地茂樹) ビデオカメラ一式、畑中千幸(二木島町) ギャッジベッド

### 事務局より

井戸町赤坂の熊野市社会福祉センターは改修工事のため平成10年3月31日まで休館とさせていただきます。誠に迷惑をおかけしますが、宜しくお願いたします。

姑からのプレゼント

有馬町 山川久美さん

若い頃より高血圧と糖尿病があった姑は六十八才のとき脳梗塞で倒れました。不自由になった姑の手と足になり私は家族、友人、近所の方、親戚の人たちに支えられて姑とともに生きてきました。

風呂好きの姑は毎晩の入浴が楽しみな人でしたが、発病して七年目に右目も失明となり入浴中、息が大変荒くなり心配で、たちばな園へ入浴のみのお世話になりました。ら過ぎした日々もあります。

その後、よい状態に戻った頃、私が体調を崩してしまいました。その折のたちばな園のMさんの心遣いに感謝の気持ちで一杯です。

人間生身の身体、健康なときは

お世話ができることへの感謝の気持ちですが、体調が崩れると心までできません。介護は健康でなければなりません。介護にはもちろん介護者にも心のケアが必要です。Mさんのお計らいでデイサービスをむつみ苑で二年ほどお世話になり、又大石先生には九年近くいろいろ教えて頂き、島崎先生にも何度も無理をお願いしました。紀南病院、歯科院等通院のとき、自動車から車イス移動時には、見ず知らずの方に手伝って頂き嬉しかったです。市のリハビリ教室へ行ったり、褥瘡の心配のときは福祉センターでエアーマットを借りたお陰で褥瘡から逃れました。その他にもいろいろと利用し、助けていただきました。

その姑がなくなる六ヶ月前より、

実の娘が姑に会わずに帰ろうとするので「お母さんに会って」と言うのと「私行ってもおかあちゃん久美ちゃんやないと何も喜ばん」と、会わずに帰るので不思議に思っていました。亡くなる一か月前頃より私のことを「かあちゃん」と呼ぶようになりどうしてかなと思っていました。

七月六日、突然心筋梗塞により七十七才で帰らぬ人となり悲しんでいるとき、謎が私なりに解けました。

それは姑は、「私に感謝する心、思いやりの心」を伝えてくれたという実感でした。

すばらしい贈り物をくれた姑に、ありがたうと言う気持ちでいっぱいです。

猫と車椅子

13

久生屋町 中田重顕

人間ドックで目の異常を指摘され、大阪の大病院の眼科に何度か通った。病気にはずいぶんなれているのだが、眼科は初めてで、検査を受けながら、静岡県富士市にいる目の不自由な女性のことを思い出していた。彼女は全く見えませんが、二人の子供の母親であり、優しい妻である。

昨年、十数年ぶりに富士市で彼女にあつた。ホテルに盲導犬とともに会いに来てくれた。ホテルの喫茶店に入ろうとしたら、犬は困ると拒まれた。同行していた若い人たちがホテルと交渉してくれた。彼らはそんなことにはなれていなかったがよがらばつた。ホテル側は、よく事情がわからないものですから、と恐縮していた。悪気は誰にもないのだ。盲導犬はじつと床に伏せて一度も動かなかつた。この子がいなくなればどうしようと思えます。彼女は盲導犬の頭をなでながらそういつた。ホテルの窓から悲しいほど美しい富士山が見えた。



1月・2月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 1月20日(火)  
2月10日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 1月21日(水)  
2月18日(水)

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場は、いずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

第23回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成10年1月20日)

正



誤



福祉車両  
1台が社協へ

三重平安閣会長松島時雄氏(五郷町寺谷出身)から福祉車両1台が熊野市社会福祉協議会(会長田中幹造)へ寄贈されました。



福祉車両と松島会長(右)・田中会長(左)

第22回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 7箇所

★応募者数 49人

★正解者 19人

抽選の結果、次の十名の方々が当選しました。おめでとうございます。

▽杉本真理子(木本町)

▽前川 仲雄(金山町)

▽杉谷 正之(久生屋町)

▽杉本 大(木本町)

▽門 真奈美(久生屋町)

▽杉下 茜(有馬町)

▽水上 次生(有馬町)

▽上エ地一訓(木本町)

▽小山三三三(有馬町)

▽端無 康将(飛鳥町佐渡)

※敬称略

熊野市の人口

(平成9年11月1日現在)

☆世帯数	9,195世帯
☆人口	21,913人
	(男 10,313人・女 11,601人)
☆65歳以上	5,655人(25.80%)
	(男 2,315人・女 3,340人)
☆75歳以上	2,384人(10.87%)
	(男 817人・女 1,567人)
☆自然増減(8月分)	
出生	14人
死亡	27人
☆社会増減(8月分)	
転入	51人
転出	52人

編集後記

「タマゴッチ」というゲームが一時流行した。片手に収まる小さなゲーム機の中で生き物を育てる、というものである。ファミコンは現代の子どもの遊びの中ですっかり主流の位置を占めてしまった。朝おきて「ピピピッ・・・」高校生の一日はポケベルで始まりポケベルで終わるといふ。今や情報技術の進歩は子どもたちの世界を飲み込み、子どもたちをターゲットにした商品が次々と販売されている。実際に犬をさわったこともない子どもが、ゲームの中で犬を飼い、その買い方が間違っていると殺してしまう、そんな疑似体験した生活の中で子供達は育っている。そんな中で、子供達が高齢者や障害者とふれあい、活動をともにするとき、生きている人間の温かみとその鼓動の中から何かをくみ取ってくれるのではないか。飛鳥小学校、新鹿小学校の活動を取材させていただいて、そんな思いを強くした。



福祉

くまの

'98  
No.50  
2月5日発行

熊野市社会福祉協議会



梅と新鹿海岸



# スタートした

# 神川ふれあい郵便

一人暮らし高齢者の見守り活動

## 週二回、お年寄りに届く

## 「ふれあい郵便」

神川地区に暮らす一人暮らしの七名の  
お年寄りには、週二回必ずハガキが届け  
られます。配達する郵便局の人が、必ず  
一声かけると、「すまんのう、おおきに  
よ」とお年寄りの声が返ってきます。こ  
うして、一人暮らしの高齢者の安否の確  
認を目的とした「ふれあい郵便活動」が  
行なわれています。

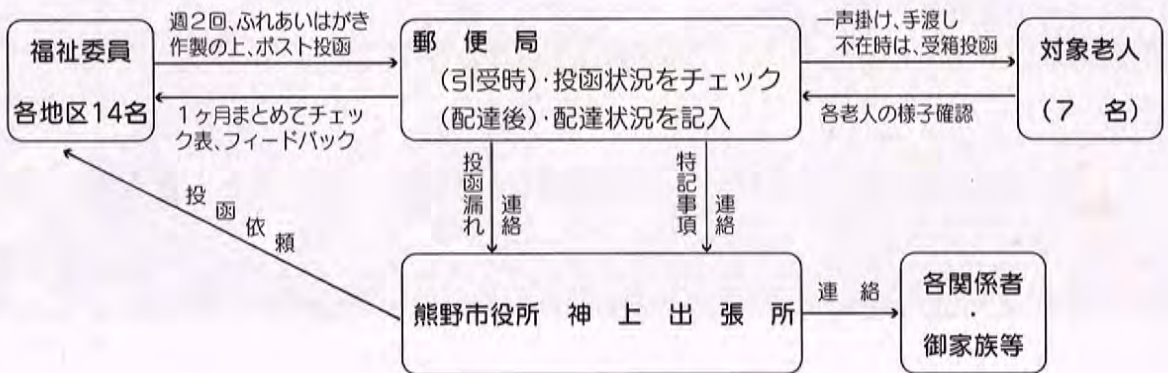
神川地区は高齢化率五〇%を超え、二  
人に一人がお年寄りという超高齢社会と  
なっています。  
こうした中で、一人暮らし高齢者の安否  
確認のために始まったのが「ふれあい郵  
便活動」です。

## 重要な郵便配達

神川郵便局では、それまでも一人暮ら  
し高齢者に月三回の訪問活動を行なっ  
ていました。

普通の郵便配達ならポストに置いてそ  
れで終わりですが「ふれあい郵便」は本  
人が不在の場合以外は必ず一声かけ手渡  
します。目が不自由になってきたお年寄  
りには代わって読んで上げたり、外から

## 神川ふれあい郵便の流れ



何度声をかけても返事のない場合は、上がりこんで確認することもあるそうです。

花尻神川郵便局長は、「ずっと続けていかなければいけない仕事なので、大変ですが、地域の皆さんとも相談しながら継続できるようにしていきたい」と語ってくれました。



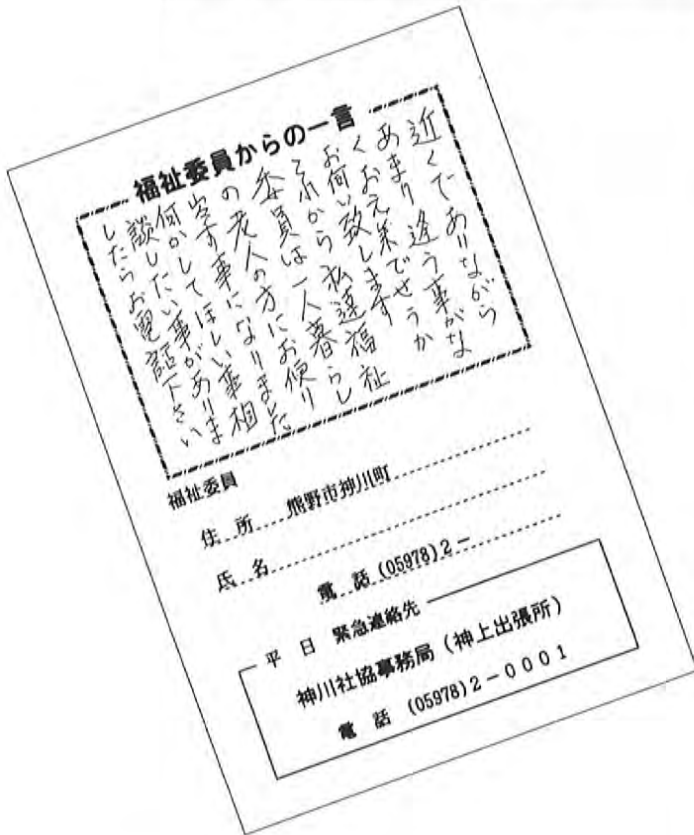
市社協神川支部長  
倉屋 功さん

ふれあい郵便によって一人暮らし老人が安心して暮らせるための心の支えとなるような運動として長く続けていきたい。

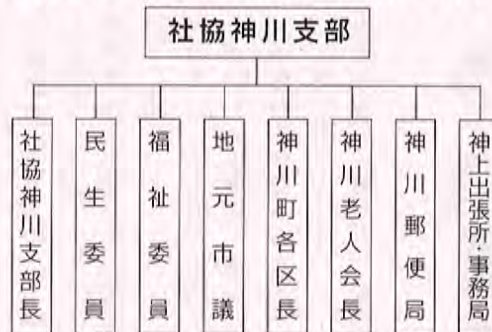
また、福祉委員をとおしてこのことがより一層、地域全体の取組みとなるような気運が高まるようなものにしていきたい。

## 福祉委員の仕事

週二回の「ふれあい郵便」を書いて投函するのが一四名の福祉委員の役割です。水曜日と土曜日が投函日、一週間がアツという間に過ぎていきます。毎回同じ人に何を書いているのか悩むことも多いようです。ハガキをだすのを忘れたので、ハガキをもって訪問した、ということもあつたようです。ありきたりの文面でも、ともかく郵便配達の人がハガキをもっていくことにより安否の確認ができる、ということが続けられています。



## ふれあい郵便運動構成員メンバー





## 在宅で介護されている ご家族の皆さんへ

ホームヘルプサービス	利 用 できる方	デ イ サ ー ビ ス
<p>ねたきり、痴呆、虚弱など日常生活を営むのに支障があるおおむね65歳以上のお年寄りのいる家庭などで介護サービスを必要とする方</p> <p style="text-align: center;">《1時間あたり》</p> <p>☆世帯の所得に応じて250円～950円 低所得世帯は無料</p> <p>☆週1回～3回程度訪問 1回1時間～3時間(本人の身体の状況などによって異なります。)</p> <p>☆介護(食事、排泄、衣類の着脱、入浴、身体の清拭など) ☆家事(調理、洗濯、買い物、掃除など) ☆介護などに関する相談、助言</p>	<p style="text-align: center;">費用負担</p> <p style="text-align: center;">サービス 利用時間</p> <p style="text-align: center;">サービス 内 容</p>	<p>虚弱なお年寄りや寝たきりのお年寄りの方などで通所を希望される方</p> <p style="text-align: center;">《1回あたり》</p> <p>☆食事のみ 500円 ☆食事・一般浴 700円 ☆特殊浴のみ 700円 ☆食事・特殊浴 1,200円</p> <p>午前9時から午後3時30分まで 尚、土・日・祝祭日はお休みです。</p> <p>送迎、入浴、食事、介助、リハビリなど</p>

**【問い合わせ先】 熊野市在宅介護支援センター**  
(保健福祉センター内 9-5788)

### 善意銀行だより

平成9年12月から平成10年1月までに熊野市善意銀行(熊野市社会福祉協議会内)につきの方々から金品の寄付が寄せられました。ありがとうございます。(敬称略)

#### 【現金】

川口きみ子(井戸町)、熊野工業高等専門学校学生会(有馬町)、三重南紀農業協同組合(有馬町)、山崎むつゑ(有馬町) 仲森光男(有馬町)、山口 寿(新鹿町)、栗原田鶴子(五郷町)、竹内 等(井戸町)、山本美恵(木本町)、九鬼正成(有馬町)、藤江宏美(有馬町)、須崎 裕(金山町)、熊野演芸まつり実行委員会

#### 【物品】

村井やゑ(木本町) 車椅子、山口妙子(新鹿町) 電動ベッド、公明熊野支部婦人グループオレンジ(井戸町) タオル  
奥田おみゑ(飛鳥町) 電動ベッド



## 有馬中学校生が福祉の汗

有馬中学校の生徒11名が冬休みを利用して保健福祉センター内のデイサービスでボランティア体験を通し、福祉の汗を流しました。

生徒たちは日頃から福祉に関心を持ち友達同士で自発的に参加したもので、自慢の楽器演奏や漫才などを披露し、お年寄りたちを樂ませてくれるとともに、入浴・食事などの体験を通して、「福祉現場で働く人たちが福祉サービスを受けられる方を目の前にして福祉の大切さ・尊さを身を持って学ぶことができ、貴重な体験をしました」と感想を述べていました。

また、次回のボランティア活動への意欲をみなぎらせていました。

参加した生徒の皆さん  
 正寄裕史、塩屋伸明、黒滝一輝、  
 和田 豊、榎本大輔、小島蒼士、  
 南 岳志、東 悠太、門みゆき、  
 梶田佳世、吉森愛美 (敬称略)



漫才で熱演の生徒たち



## こんな事でお困りの

## 方はいませんか

ことぶき人材センターでは、次の仕事等について手助けをします。

### 【仕事の内容】

- みかんの摘果・みかん取り
- 家のまわりの草取り
- 空き地の草取り
- お年寄りの方の家事手伝いや付添い
- 自宅の掃除・垣根の剪定など

### 【費用】

- 有料(仕事の内容によって異なります)

お気軽にご相談下さい。

### 〈お問い合わせ〉

## 熊野市ことぶき人材センター

(保健福祉センター内)

☎9局5000番

## 猫と車椅子

⑭

久生屋町 中 田 重 顕

不景気だという。

こんな時、もっとも辛い思いをするのは、いわゆる社会的弱者といわれる人たちである。特に競争や生産力ということでは問題にならない障害者は苦しい立場に立たされる。ほとんどが善意で雇用してくださっているのだが、経営が切迫すれば、労働時間調整も解雇も止むを得なくなる。

もちろん、働かなくては人間としての価値がない、と思いこんでいた昭和三十年代から四十年代の呪縛は誤りだったと思う。そのために仕事のない障害者がどれほどひじめに苦しんだか、今となると痛ましくてならない。

しかし、不景気のために仕事がなくなくなるのも無残な話である。「働きたいわよ」といいながら、仕事を休んでいる障害をもつ仲間たちを見るのは切ない。

先行きの見えない時代というが、一生懸命生きようとしている人々が何とか安心して働ける社会であり続けてほしいと願う。

2月・3月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 2月10日（火）

3月3日（火）

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 2月18日（水）

3月11日（水）

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場はいつでも保健福祉センターです。（旧井戸小跡）

★予約申込は、社会福祉協議会（電話9局5000番）までお願いします。

第23回

（ま）ちが（い）さ（が）し（ク）イ（ズ）

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

（締切りは平成10年2月20日）

正



誤



みなさまのあたたかいご支援  
ご協力ありがとうございました

共同募金 3,779,337円

歳末助け合い募金 2,520,718円

※共同募金は、三重県共同募金会へ全額を送金し、その一部が配分されてくる予定になっています。

※歳末助け合い募金は、前年度繰越分とあわせて年末に市内の要援護世帯や施設入所者などを中心に配分いたしました。

第23回

まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 8箇所

★応募者数 43人

★正解者 8人

抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。

▽中本しずゑ（木本町）

▽中本智佐子（木本町）

▽森本 佳樹（二木島町）

▽渡辺 宏美（木本町）

▽小山 幸良（有馬町）

▽木下やえみ（有馬町）

▽山本 重夫（新鹿町）

▽山本 ヨネ（新鹿町）

※敬称略

熊野市の人口

（平成10年1月1日現在）

☆世帯数	9,244世帯
☆人口	21,928人
	（男 10,293人・女 11,635人）
☆65歳以上	5,684人（25.9%）
	（男 2,323人・女 3,361人）
☆75歳以上	2,396人（10.9%）
	（男 823人・女 1,573人）
☆自然増減（12月分）	
出生	10人・死亡 25人
☆社会増減（12月分）	
転入	38人・転出 73人

編集後記

平成十年寅年の春を迎え「福祉くまの」も五十号をお届けすることになりました。その間、何かとご支援をいただきありがとうございます。編集員一同これからも一層張り切って取材に努め、より充実した内容の広報紙として皆様楽しく読んでいただける「福祉くまの」を目指して頑張ります。皆さんのご協力と応援をよろしく願います。（坪井）



福祉

# くまの

'98

No.51

4月5日発行

熊野市社会福祉協議会



保健福祉センターの中  
にあるデイサービス▶

神川・育生  
デイサービスセンター▼



### 飛鳥町にデイサービス センター開設

4月から、飛鳥町野口にデイサービスセンターがオープンします。このデイサービスセンターは飛鳥、五郷地区の高齢者を対象にした、市内三番目の福祉施設です。

デイサービスは、寝たきりや虚弱な高齢者に対し、送迎、食事、入浴、健康チェックなどのサービスを提供し、日帰りで利用できるものです。

今回の飛鳥・五郷地区を対象にしたデイサービスセンターの開設にともない、飛鳥・五郷地区の高齢者は同センターを、神川・育生地区の高齢者は神川のデイサービスセンターを、それ以外の地区の高齢者のみなさんは井戸町の保健福祉センターにあるデイサービスセンターを利用することができるようになります。

さらに、今後、海岸部にも同じようなセンターの建設が予定されています。

外出・移動に便利なりフト車



### 福祉車両を 貸し出します

車椅子の利用者や寝たきりの方は、これまで外出、移動が大変でした。こうした方々のご要望にこたえ、社協では本年度より、車椅子のまま乗車ができ、寝たきりの方にはそのままの状態での利用できるリフト車の貸し出しができるよう現在、その準備をすすめています。

### 早朝、夜間の ホームヘルパー派遣を 試行的に実施

在宅での介護を支える重要な役割をになっているのがホームヘルパーです。現在、ホームヘルパーは昼間のみ訪問しています。早朝、夜間の時間帯も訪問できるようにしようと、社協は考えています。

今年度は一部地域で試行的におこないます。さらにホームヘルパーを3チームに分け、市内の3地区をそれぞれのチームが担当する、チーム運営方式を実施することになっています。



# こんな事業に 取り組みます





### 相談事業を充実

日常生活の悩み事を気軽に相談できるよう法律相談事業や心配ごと相談事業を充実していきます。

### 小地域の助け合い ネットワーク活動を推進

お年寄りや障害者をはじめすべての人が住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるため社協支部が中心となり、福祉委員、民生委員、老人クラブ、ボランティア等が協力しあい、地域の福祉問題を解決していくことができるようネットワーク活動を推進していきます。

現在、240名の福祉委員がネットワーク活動の第一線で活躍していただいています。

## 十年度の主な実施事業

- ▽支部長会議の開催
- ▽基盤整備・地域福祉・啓発・障害者福祉委員会の開催
- ▽各種福祉資金の貸付業務
- ▽共同募金・歳末助け合い募金運動の実施
- ▽「福祉くまの」の発行
- ▽敬老会の実施
- ▽ふれあい型食事サービスの実施
- ▽くまのふれあいセンターの運営（旧社会福祉センター）
- ▽福祉団体への助成・協力
- ▽熊野市社会福祉大会の開催
- ▽戦没者追悼式の開催
- ▽受託事業の運営
  - ・訪問入浴サービス
  - ・ホームヘルプサービス
  - ・デイサービス
  - ・在宅介護支援センター
- ▽地域福祉活動の推進



新しく生まれ変わりました

### 社会福祉センターを くまのふれあいセンターに改名

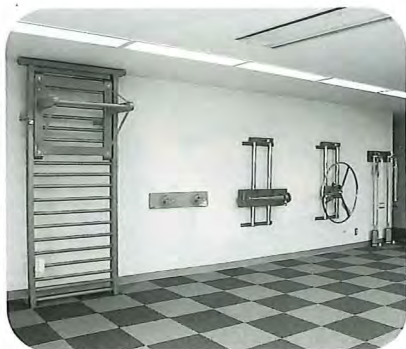
これまで「社会福祉センター」として親しまれてきた、井戸町赤坂の同センターの全面改修工事がおこなわれました。

そして、この機会に名称も新しく「くまのふれあいセンター」として新しく生まれ変わります。

新しいセンターは、障害者が利用しやすいように配慮されており、障害者や、元気な高



玄関にスロープを設置



リハビリ室も明るくなりました

齢者の活動の場、各種団体の会議、事務局として利用されます。そして、常駐の職員を配置し、さらに広く市民のみなさんに利用してもらえようになっています。

尚、改修工事にあたっては市ならびに日本船舶振興会の補助金と社協運用基金の一部を充てました。

# 平成10年度 社協

# 介護福祉機器いろいろ



移動が困難な方に便利な介護リフト



浴槽に簡単に取り付けできる入浴用品



簡単に長く伸ばして使える車イス用スロープ



お風呂場での事故防止にお風呂ガード



お年寄りや体の不自由な方にやさしい座シャワー



トイレに見えない家具調トイレ（室内用）



トイレの介助を軽くする昇降便座

福祉サービス  
福祉機器  
お問い合わせ  
**在宅介護支援センター**  
電話 9-5788  
(保健福祉センター内)



体の不自由な方に便利なシャワーチェア

## 善意銀行だより

(2月～3月分)

熊野市善意銀行(熊野市社会福祉協議会内)に次の方々から金品の寄付がありました。ありがとうございます。

### 【現金】

- 山川久美(有馬町) 大川澄夫(有馬町) 宇城守之(木本町) 中森輝雄(木本町) 滝川一也・ときゑ(新鹿町) 平内勝男(井戸町) 三角田慎二(井戸町) 山下太郎(五郷町) 林千鶴子(有馬町) 高橋米子(井戸町) 匿名(有馬町) 榎本ちづか(金山町) 南楢男(有馬町) 鈴木英(有馬町) 島野貞子(遊木町) ※敬称略

社協だより「福祉くまの」であなただけのPRさせていただきます。一つ一つの大きさ8cm×4.5cm(標準)掲載にあたっては、恐れ入りますが福祉活動資金として1回3千円の協賛金を負担していただきます。お問い合わせは、社会福祉協議会事務局(9局5000番)まで

## 生活福祉資金 修学資金貸付制度のご案内

低所得者世帯の子どもたちの成長のために学費などをお貸しする制度です。

### ◆対象となる方は：

学校教育法に規定されている高等学校、高等専門学校、短大、大学に入学した方

### ◆お貸しする金額は：

学校や私立・公立などにより異なります。  
※私立1年生で借りる場合(月額)

高等学校	28、000円以内
高等専門学校	30、000円以内
短大	48、000円以内
大学	49、000円以内

また、就学するために必要な就学支度費も合わせてご利用することもできます。

### ◆ご利用をされたい方は：

地区担当民生委員か熊野市社会福祉協議会事務局(9局5000番)までご相談下さい。



## (仮称) ふれあい元気まつりを開催

「ふれあいまつり」と「健康まつり」をいっしょにして開催します

とき 5月17日(日)

会場 熊野市保健福祉センター

見て、聞いて、ふれて、遊べる楽しい催しを計画していますので、みなさん遊びに来て下さい。



介護力向上を目指して

## 東紀州介護実習・普及センターが業務開始

介護が必要な家族を抱えていたり、ヘルパーなど福祉の道を目指す人たちが、講義や体験、見学を通して、介護を学ぶ拠点として保健福祉センター内に「東紀州介護実習・普及センター」が開設され、業務を開始しました。

このセンターは、(財)三重県長寿社会推進センターが東紀州地域の介護力を高めるために開設したもので、介護福祉士、看護婦を配属し、各種の介護講習や介護に関する普及にあたります。

## 猫と車椅子

(14)

久生屋町 中田重顕

長野パラリンピックが終わった。マスコミは、障害者に対する見方が変わったと好意的に報道した。確かに、障害をもつともせず、雪を蹴っている姿は感動的で、彼や彼女たちが生きてきた苦難とその末の晴れ姿に胸の熱くなるのを覚えた。今、きつとあの人たちは生きていて良かった、と真実思っているだろう。

それとともに、自分の周りの障害を持った仲間のことを思った。彼たちはもちろん、パラリンピックに出ることはおろか、積雪を見ることがさえ不可能だ。しかし、自分の力で立つこともご飯を食べることもできなくても、少しでも人間らしく生きていきたいと願っている。それが、その人と家族の障害のパラリンピックなのだ。マスコミが白馬の雪を蹴ることの出来る人たちのみを、障害者の姿だと錯覚しないことを望む。

それにしても、私の古いワンプロでさえ、パラリンピックをすぐに変換する。それはそれで素直に喜びたい。

第25回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成10年4月20日)

正



誤



4月・5月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 4月7日(火)  
5月12日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 4月15日(水)  
5月13日(水)

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場はいずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

介護スタッフ(臨時)を募集します

【仕事の種類】 ○ホームヘルプサービス○入浴サービス○デイサービス

【仕事の内容】 虚弱な一人暮らし・寝たきりのお年寄りや体の不自由な方々の家事・介護業務が中心

【資格】 熊野市内に在住し、普通自動車免許を有している方

【受付】 平成10年4月10日から

【その他】 履歴書をご持参していただき、随時面接診査を行います。

【お問合せ先】 熊野市社会福祉協議会(保健福祉センター内)

☎9局5000番

第24回

まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所 6箇所

★応募者数 49人

★正解者 27人

抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。

▽川端 奈々(磯崎町)

▽平尾 美憂(二木島町)

▽高倉 康子(木本町)

▽井本とき子(新鹿町)

▽杉谷 節子(久生屋町)

▽東 フサエ(神川町柳谷)

▽山本 ヨネ(新鹿町)

▽政二 厚子(井戸町)

▽椋野真由子(飛鳥町小又)

▽倉本いずみ(神川町神上)

※敬称略

熊野市の人口

(平成10年3月1日現在)

- ☆世帯数 9,221世帯
- ☆人口 21,862人  
(男 10,248人・女 11,614人)
- ☆65歳以上 5,737人 (26.2%)  
(男 2,343人・女 3,394人)
- ☆75歳以上 2,410人 (11.0%)  
(男 813人・女 1,597人)
- ☆自然増減(2月分)  
出生 11人・死亡 33人
- ☆社会増減(2月分)  
転入 33人・転出 60人

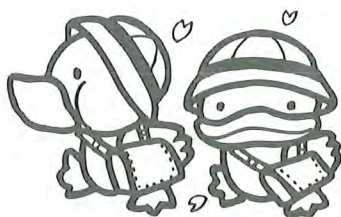
編集後記

野も山も、すっかり春になりました。新しいランドセルを背負って走る一年生の元気な声が聞こえてきます。

また、花から花へと蝶が舞い、小鳥の鳴き声も賑やかになってきました。

4月より「福祉くまの」のサイズがA4版に変わりました。内容の充実をより一層はかり、編集員一同取材、編集に頑張りますので、ご協力をお願いします。

(久保)





福祉

のまぐさ

'98

No.52

6月5日発行

熊野市社会福祉協議会

ふれあい元気まつり





◀プチ・ル・ミエールによる  
オープニングセレモニー



◀グリーンプラザの作品も  
よく売れました。



◀わた菓子コーナーも人の行列

来てみて ふれあい  
今日から元気

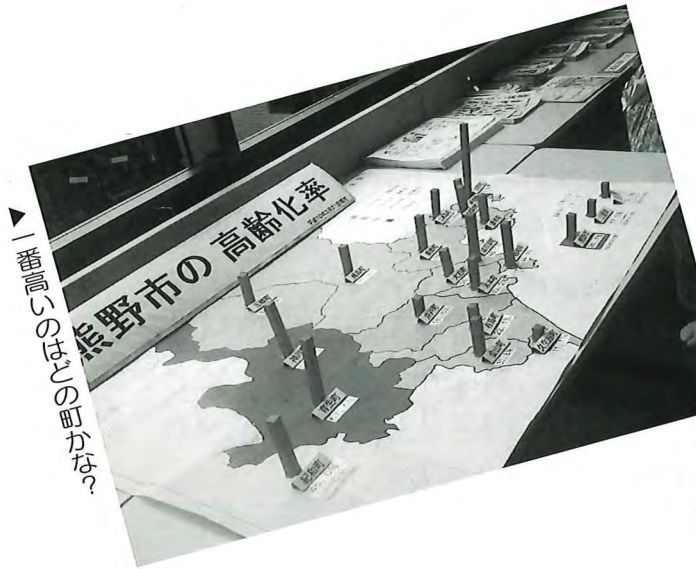
# ふれあい元気まつり



▶歌手・紀ノ川良子  
▶踊りも華をそえました  
▶超満員だった演芸コーナー



どのゲームコーナーも大人気でした。



▶一番高いのはどの町かな？

▼簡保介護支援事業の一環として行いました。



5月17日(日)熊野市保健福祉センターで「第1回ふれあい元気まつり」が開催されました。

今回は、福祉部門と保健部門が共同でまつりを計画したもので、生涯を通じて誰もが元気で生き生きと過ごせることができるまちづくりを目指して子供からお年寄りまで1,200人以上の市民の方々が訪れ、どのコーナーも盛況のうちに終了しました。

ボランティアのみなさん、スタッフのみなさんどうもご苦労様でした。



▶自分の健康度をチェック



▶関心を集めた薬草

◀抽選もありました  
国保コーナー



▲環境対策課も一役

◀日本情緒を味わいながらひと休み



◀健康食コーナーも関心の的

# 善意銀行だより

(4月～5月分)

熊野市善意銀行（熊野市社会福祉協議会内）に次の方々から金品の寄付がありました。ありがとうございました。（敬称略）

## 【現金】

森本正文（大阪市）、大久保規生（木本町）、松田博行（井戸町）、みえ長寿社会大学同窓会紀南支部（支部長陰地茂一）、谷合操（木本町）、山本亨二（五郷町）、松下義道（木本町）、大崎辰機（新鹿町）村井亮（名張市）、宮崎和子（新鹿町）小山雅史（有馬町）

## 【物品】

杉谷君子（飛鳥町）、中西房子（飛鳥町）坪井平二（五郷町）

社協だより「福祉くまの」  
であなたのお店のPRさせていただけませんか。  
一つの枠の大きさ  
8cm×4.5cm（標準）  
掲載にあたっては、恐れ入りますが福祉活動資金として1回3千円の協賛金を負担していただきます。  
お問い合わせは、社会福祉協議会事務局（9局5000番）まで

かろう。  
の方が多いいはいうまでもな  
ろん、この地方にはそんな方  
が出そうになると言う。もち  
る運動手さんに出会ったと涙  
害の悲しさである。やさしく、  
硬直して益々遅くなるのが障  
害の悲しさである。やさしく、  
車椅子の乗降まで手伝ってく  
れる運動手さんに出会ったと涙  
が出そうになると言う。もち  
ろん、この地方にはそんな方  
の方が多いいはいうまでもな  
かろう。

東紀州介護実習・普及センターより

# 介護講座開催のご案内

7月から次のとおり各種講座が開講します。

## ■介護入門講座《定員：15人》

7月14日	10月7日	1月26日
8月20日	11月24日	2月23日
9月22日	12月10日	3月3日

## ■介護実習講座《定員：15人》

7月8日～9日	12月2日～3日
8月5日～6日	1月13日～14日
9月9日～10日	2月17日～18日
10月14日～15日	3月10日～11日
11月11日～12日	

## ■テーマ別介護講座《定員：20人》

よくわかる介護保険	9月16日・12月15日
家でできるリハビリ	10月21日・1月21日
寝たきりにならないために	11月19日・2月2日

★各講座への参加申込みのお問い合わせは

熊野市井戸町1150

（熊野市保健福祉センター内）

東紀州介護実習・普及センター

☎(05978) 8-0088

★グループでも、ご家族でも、お一人でも気軽にお申し込みください。

## 福祉協力校

学童・生徒のボランティア活動普及事業として、毎年市内の学校を対象に福祉協力校を指定し、学校や地域で様々な福祉活動に取り組んでいただいています。  
平成10年度は次の学校が指定を受けています。  
☆新鹿小学校（平成8年度指定）  
☆荒坂小学校（平成8年度指定）  
☆有馬小学校（平成9年度指定）  
☆泊小学校（平成10年度指定）  
なお、指定期間は三年間です。

## 猫と車椅子

⑮

久生屋町 中田重顕

車は障害を持つ者に大きな福音をもたらした。苦心して、まさに必死の思いで免許をとって車に乗れるようになる、見る見る明るくなり、人生そのものが積極的になる。私たちの仲間になんて人は何人もいる。移動でき、行動できるということは、それほど大きな影響を人間に与える。

しかし、免許もとれない高齢で、障害をもつ子どもを見ている親にとって、この移動は大きな困難を伴う。どこに行くにもタクシーを使わなければならぬのだが、重度の障害を持つ者は降り降り果てしなく思うほど時間がかかる。営利企業であり競争の中にあるタクシー会社と運転手さんには迷惑な話であろう。早くして、と口で言われたい態度で示されると緊張し硬直して益々遅くなるのが障害の悲しさである。やさしく、車椅子の乗降まで手伝ってくれる運動手さんに出会ったと涙が出そうになると言う。もちろん、この地方にはそんな方が多いのはいうまでもな





## 受講生募集

# 第8期ボランティアスクール

ボランティア活動に関心のある方、福祉に関心のある方、家庭介護の必要性を感じている方…受講してみませんか。

開催月／平成10年7月から平成11年2月まで

開催回数／9回

内容／ボランティア基礎知識  
介護実習  
福祉施設体験実習など

定員／25名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

受付期間／平成10年6月10日から6月末まで

申込先／熊野市社会福祉協議会事務局  
(電話 9局5000番)

\*詳細については、事務局までお問合わせください。

※この広告は、福祉活動資金として一回三千円の協賛金を負担していただいております。

弁当・寿司・仕出しのご用命は

## かね久

＝午前7時より営業＝

熊野市井戸町（駅前）

☎(05978) 5-3548

総合設備

## (株)三角田工業

家庭用ボイラ・水洗トイレ・システムバス・キッチン  
業務用冷凍冷蔵庫・空調・ゴミ処理設備

熊野市井戸町446-16

☎(05978) 9-3100 (代)

紙製品、文具、事務用品、スチール家具  
結納セット、贈答品、日用品、包装資材

卸・小売

## 大崎商店

熊野市井戸町赤坂 ☎⑨1148 FAX⑨5027

包装資材・折詰容器専門店

## 上古代折箱店

熊野市木本町三銀前

☎(05978) 5-2380

(工場) 9-3455

F A X 9-4007

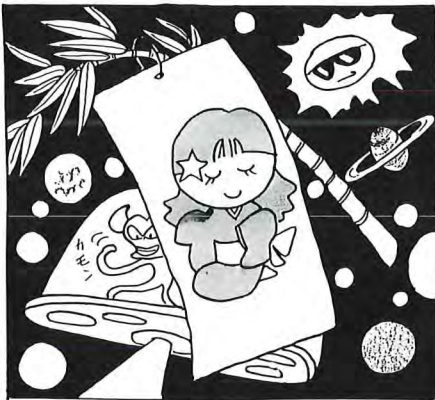
第26回

まちがいさがしクイズ

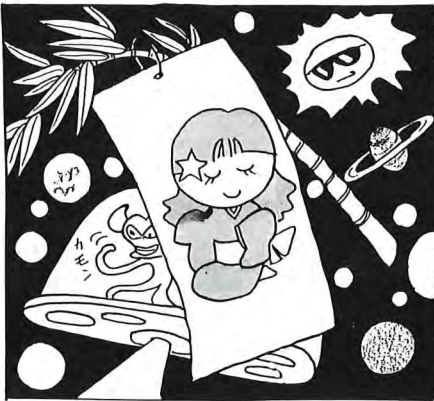
下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成10年6月20日)

正



誤



熊野市の人口

(平成10年5月1日現在)

- ☆世帯数 9,261世帯
- ☆人口 21,746人  
(男 10,175人・女 11,571人)
- ☆65歳以上 5,745人 (26.4%)  
(男 2,350人・女 3,395人)
- ☆75歳以上 2,424人 (11.1%)  
(男 809人・女 1,615人)
- ☆自然増減 (4月分)  
出生 5人・死亡 27人
- ☆社会増減 (4月分)  
転入 262人・転出 120人

三重県看護協会  
(059)222-0466

津市桜橋2丁目131  
三重県社会福祉協議会  
(059)224-1082

熊野市保健福祉センター  
熊野市井戸町7501(旧社会福祉センター)  
定員/30名  
申し込み方法/左記宛に電話で申し込んで下さい。

・平成11年2月3日(水)  
午後1時より  
くまのふれあいセンター  
熊野市井戸町7501(旧社会福祉センター)  
・平成10年6月19日(金)  
午後1時より  
熊野市保健福祉センター  
熊野市井戸町1150(旧甘戸小跡)  
・平成10年10月13日(火)  
午後1時より  
熊野市保健福祉センター

**福祉保健職場就職 出張相談会を開催**  
社会福祉施設など福祉の職場や、医療の職場に就職を希望しておられる方はありませんか?ご相談に応じ、会場で求人登録を受け付けます。(登録していた方に対して、ご希望にあう求人情報があった場合、紹介・斡旋を行います。)日程及び開催場所

6月・7月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 6月9日(火)  
7月7日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 6月17日(水)  
7月15日(水)

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場はいずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

精神保健ボランティア教室を開催

三重県こころの健康センターでは、精神障害者の社会復帰を促進していくために精神保健ボランティア教室を開催します。

【日時】 平成10年8月4日から11月19日まで  
(毎月第1、3木曜日)

【会場】 三重県こころの健康センター(三重県久居庁舎内)  
久居市明神町2501-1

【定員】 30人

【費用】 受講料は無料

【受付期間】 7月1日~7月17日

【申込み方法】 直接、電話でこころの健康センターに申し込んでください。《電話 059-227-5145》

第25回

まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所: 8箇所

★応募者数: 52人

★正解者: 15人

正解者の中から抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。

▽大岡 久子(甫母町)

▽渡辺 功(木本町)

▽西垣内彩香(久生屋町)

▽古味 いさ(井戸町)

▽端無 貴之(飛鳥町佐渡)

▽大岩 房義(神川町神上)

▽井上 麻美(神川町神上)

▽徳本 奈穂(有馬町)

▽森下 彩(遊木町)

▽山口 景(新鹿町)

※敬称略

福祉

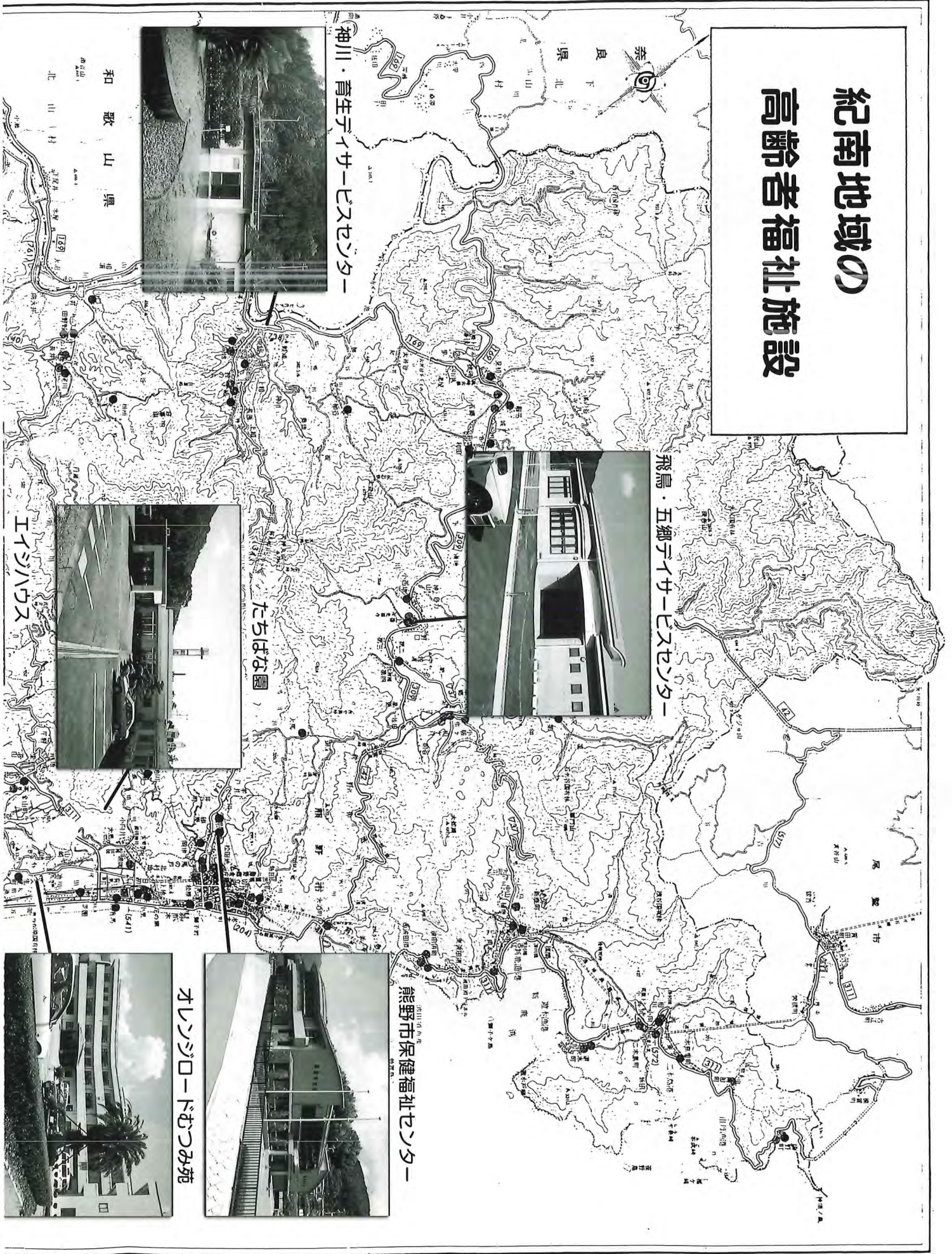
# くまの

'98  
No.53  
8月5日発行

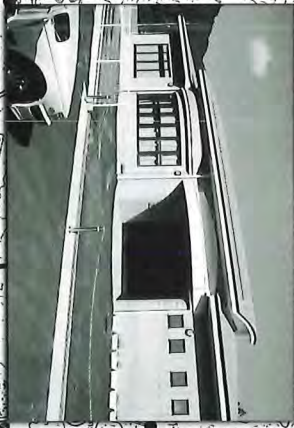
熊野市社会福祉協議会



# 紀南地域の 高齢者福祉施設



神川・育生デイサービスセンター



飛鳥・五郷デイサービスセンター



たちばな園

エイジハウス



熊野市保健福祉センター



オンジロードおつま苑

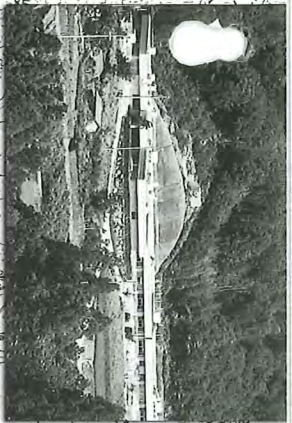
和歌山県

北山村

紀和町高齢者生活福祉センター



ケアホーム熊南



松涛園



宝寿園

御浜町福祉健康センター



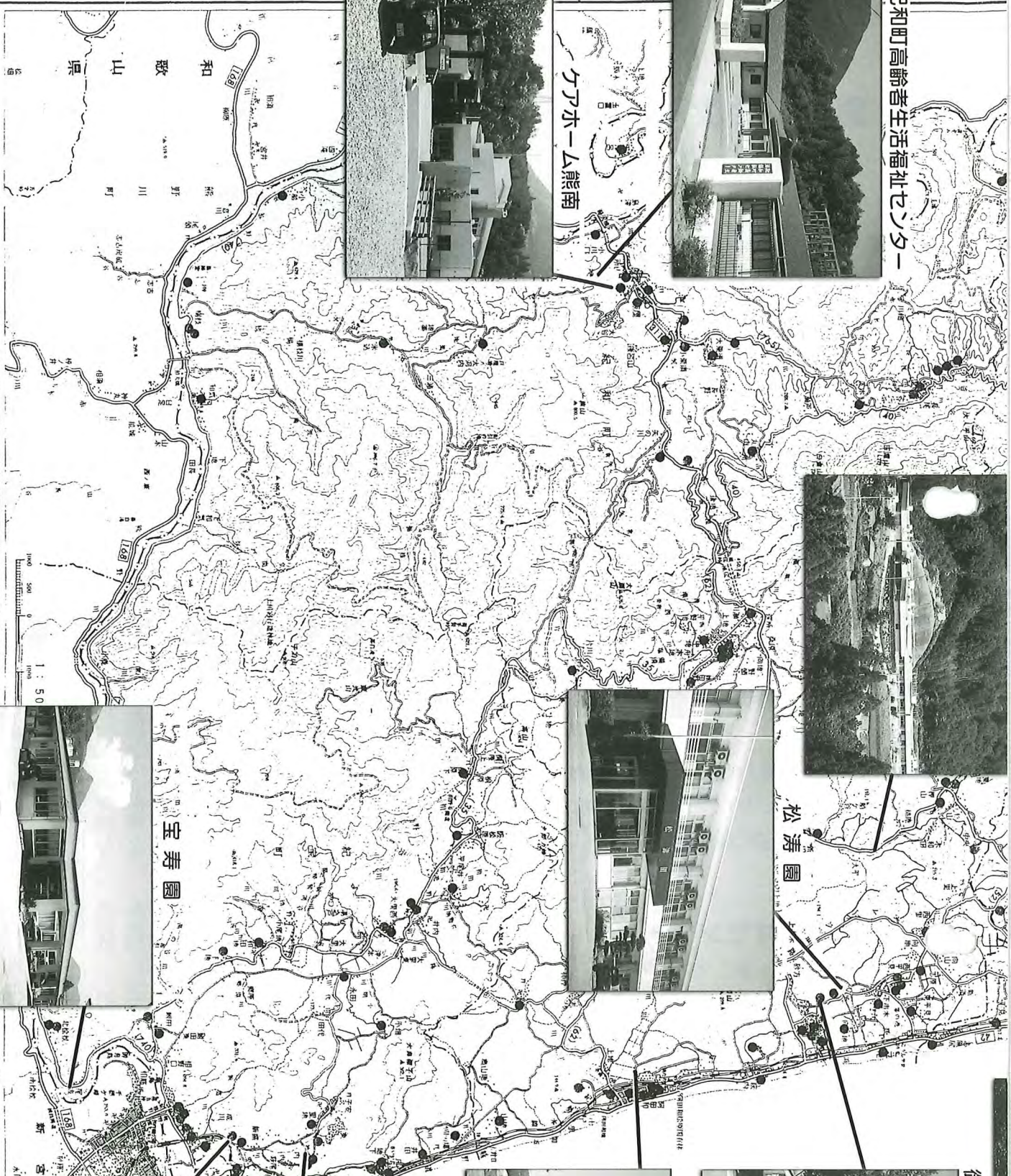
老健施設きなん苑



紀宝町老人福祉センター



鵜殿村福祉センター



この地図は、建設省山形県庁の委託を受けた国土院設計の5万分の1  
地形図を複製したものである。(本誌発行) 発行所 昭和三十二年

# 善意銀行だより

(6月～7月分)

熊野市善意銀行（熊野市社会福祉協議会内）に次の方々から金品の寄付がありました。ありがとうございました。

(敬称略)

## 【現金】

たんぼぼの会（代表 赤坂富美子 井戸町）、大平 純（五郷町）、山本植雄（磯崎町）、仲 晴一（新鹿町）、(株)井本組（代表取締役 井本伊織）、アートフラワーカトレア会（代表 田上愛子 御浜町）、山本肇（新鹿町）、ジャスコ熊野店・河上横町商店会（井戸町）、山川 睦恵（有馬町）、岡田佳子（木本町）

## 【物品】

倉本登美一（五郷町）杖、仲 晴一（新鹿町）エアーマット、井戸保育所（井戸町）座ぶとん、竹平芳安（飛鳥町）スノコ

## ことぶき人材センターより

あなたの技術を登録してみませんか  
植木の手入れ、剪定などをできる  
60歳以上の方ご連絡ください。  
(連絡先) ことぶき人材センター  
(保健福祉センター内)  
9-5000 担当 島田

新装になったふれあいセンター



### 《使用料金の一例》

室名	9:00～17:00使用の場合
会議室 1	3,000円
会議室 2	5,000円
憩い室(和室)	4,000円
料理室	4,000円
多目的ホール	12,000円
視聴覚室(カラオケルーム)	1時間あたり500円

※ただし、カラオケルーム使用の場合は、65歳以上の方又は障害者及びその介護者に限らせていただきます。  
※冷暖房使用の場合は、使用料の40%増です。

さい。(☎9-3053)

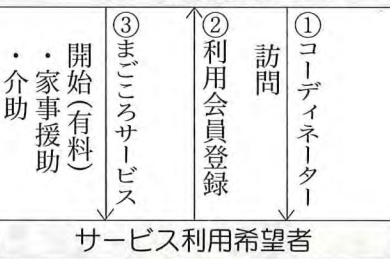
**新装オーフン!**  
**くまのふれあいセンター**  
くまのふれあいセンター(旧社会福祉センター)は新装オープンして以来、たいへん使いやすくなったと評判もよく、利用者が増えています。会合や大会などのイベントにご利用ください。  
なお、使用に際しましては事前に申込みが必要ですので、センター事務局までお問合せください。

## 福祉研修会を開催

～住民参加型福祉サービスに学ぶ～

去る6月16日に保健福祉センターにおいて、地域福祉の担い手である、社協支部長、福祉委員、民生委員などの福祉関係者が参加して、福祉研修会を開催しました。  
平成12年度の公的介護保険導入に向け、寝たきり及び虚弱高齢者等に対する、介護サービスの提供システムづくりが進められている中で、市社協においても公的介護保険制度の認識を深めるとともに今後の福祉サービスの新たな展開を探るためのものです。

### まごころサービス 伊勢中部センター



早い時期から有償の住民参加型福祉サービスに取組んでおられる まごころ伊勢中部センター所長 大西良太先生を講師に招き、「共創の時代における市民活動」と題し、今後の福祉活動展開のための貴重なお話をいただきました。

職員の方に頼んでいた。彼女は穏やかな笑みを浮かべてうなずき、介助してくれている。その女性の言葉を聞いていると自然に嬉しくなってきた。柔らかなユーモアにみちた熊野の言葉で看護してもらえることは、熊野の者にとってどれだけ心がなごむことであろう。それは遠い町の施設でなじみのない言葉に囲まれていた者にはことさらにわかる。温かい愛情がほのかに匂っていた。

ケアホーム熊南の、白亜の清潔で広々とした建物は明るく輝いていた。職員の方々も熱意にあふれているように見える。寝返り一つ自分の力でできなくなったW君は、三〇分に一度見に来てください、と職員の方に頼んでいた。彼が姿を現した。障害者とその家族にとって待ちに待った東紀州で最初の身障者療護施設が、老人ホームと併設で実現したのだ。遠い津の施設にいた仲間のW君も帰ってくることもできた。そして、もっと多くの仲間が帰ってくる。ケアホーム熊南の、白亜の清潔で広々とした建物は明るく輝いていた。職員の方々も熱意にあふれているように見える。寝返り一つ自分の力でできなくなったW君は、三〇分に一度見に来てください、と職員の方に頼んでいた。彼は

## 猫と車椅子 ⑬

久生屋町 中田重顕

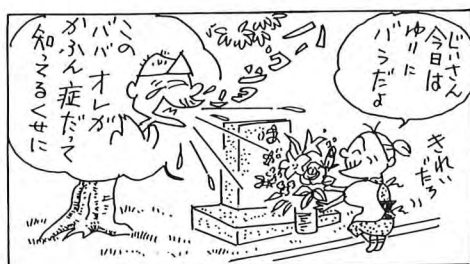
# 伸びる 福祉の芽

福祉協力校（荒坂・新鹿・泊・有馬小学校）の実践状況を紹介します。

【その一】鉢植の花を育てたり、絵手紙を描いてお年寄りの皆さんに届けたいへん喜んでもらい、子供たちとお年寄



中学生による慰問活動



りの心が結ばれお互いにやりがい・生きがいを感じて張り切った毎日になっています。お年寄りへの愛敬の気持ちが教室の外で養われています。【その二】度会養護学校の児童とは児童会を中心に交流活動を進めてきたが、協力校を引き受けたのを契機に交流の在り方を見直して、更に充実発展を期している。障害を持つた友達に対する理解を深め、弱い立場の人であってもお互いに平等であり、差別しないで交流、人間愛、おもいやる心を伸ばし育てるよう指導と実践に取り組んでいる。【その三】社会情報として子

供たちの暗い行為ばかりが目立っているが、熊野は自然豊かで、子供たちも明るく、どこの子の瞳も輝いている。福祉は小さなこと、自分に身近な自分でできることから始めることを大切に、画餅にならないよう心がけている。



一日福祉体験教室でのひとコマ

ハウスみかん・さんま寿司・こぶ寿司

セットにしてクール宅急便で送ってはいかがですか

\*電話注文承ります。

熊野市駅前 **向井みかん店**

☎05978-5-2554

紙製品、文具、事務用品、スチール家具  
結納セット、贈答品、日用品、包装資材

卸・小売

有限会社 **大崎商店**

熊野市井戸町赤坂 ☎⑨1148 FAX⑨5027

総合設備

**(株)三角田工業**

家庭用ボイラ・水洗トイレ・システムバス・キッチン  
業務用冷凍冷蔵庫・空調・ゴミ処理設備

熊野市井戸町446-16

☎(05978)9-3100(代)

環境にやさしい食品包装資材

**上古代折箱店**

ダイオキシンの出ないラップ  
熊野市指定のゴミ袋 (大量入荷)

熊野市木本町三銀前

(05978) 5-2380

(工場) 9-3455

F A X 9-4007

※この広告は、福祉活動資金として一回三千円の協賛金を負担していただいております。

第27回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成10年8月20日)

正



誤



出揃った稲穂が、さわやかな緑の風にそよんでいます。  
子供達は楽しい夏休みの真最中です。  
八月八日はもう立秋。  
お盆の行事や熊野大花火と、何かと心忙しい八月です。  
まだまだ残暑の酷しい日が続きます。  
夏バテしないよう、お互いに頑張りましょう。  
(九鬼)

編集後記

9月・10月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談  
【相談日】 9月8日(火) 10月6日(火)  
【相談員】 堂前美佐子弁護士  
【時間】 午後1時から4時まで  
◎国民年金何でも相談  
【相談日】 9月16日(水) 10月14日(水)  
【相談員】 市役所国民年金係  
【時間】 午前10時から正午まで  
★相談会場はいずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)  
★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

高校生と障害者のための  
ニコニコサマーピクニックを実施

と き 平成10年8月30日(日)  
主 催 ニコニコサマーピクニック実行委員会 他  
参加者 高校生と障害者  
場 所 和歌山県本宮町 川湯野営場  
日 程 8:30 熊野市駅出発  
10:00 川湯野営場到着 野外ゲーム  
11:00 昼食準備・昼食  
13:00 屋内ゲーム、手話コーナー、障害者のお話を聞くコーナー、川遊び等  
17:30 熊野市駅到着

第26回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所…7箇所  
★応募者数…60人  
★正解者…38人  
正解者の中から抽選の結果、次の方々が当選しました。おめでとうございます。

梶家たつ子(木本町)  
坂井佐佳子(木本町)  
中西 嵩治(木本町)  
松屋 有美(木本町)  
前川 志づ(金山町)  
古川チヨ恵(育生町長井)  
西 正義(井戸町)  
植中 ゆい(飛鳥町神山)  
小山二三江(育生町)  
浜口みつゑ(浦母町)

※敬称略

在宅介護等でお困りの方は、ご相談ください。

熊野市在宅介護  
支援センター  
(保健福祉センター内)  
電話 9局5788番

熊野市の人口  
(平成10年7月1日現在)

☆世帯数 9,272世帯  
☆人口 21,740人  
(男 10,166人・女 11,574人)  
☆65歳以上 5,743人 (26.4%)  
(男 2,352人・女 3,391人)  
☆75歳以上 2,410人 (11.1%)  
(男 804人・女 1,606人)  
☆自然増減(6月分)  
出生 16人・死亡 17人  
☆社会増減(6月分)  
転入 46人・転出 65人



福祉

# くまの

'99

No.55

1月5日発行

熊野市社会福祉協議会



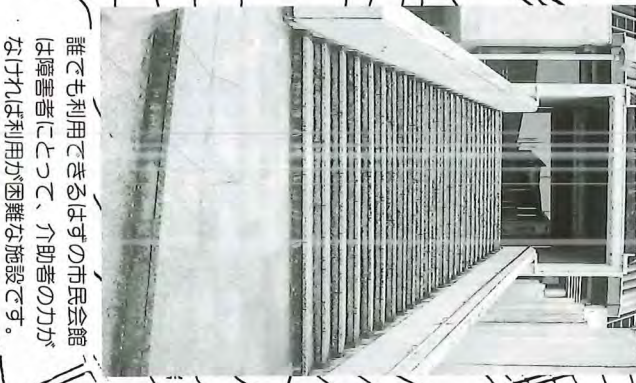
# 熊野市街バリマップ

## すべての人に優しい街づくりめざして

この夏、くまのおつひ会、熊野市身障連、市福祉事務所の三者が「障害者に優しい町づくり調査」を実施しました。その結果にもとづき、9月にはシンポジウムを開催し、実態を交流しあうとともに「すべての人に優しい街づくり」の推進について検討されました。

そこで出されたいくつかの課題について熊野市街に限り地図にまとめてみました。  
(地図、写真等くまのおつひ会提供)

- 段差のある歩道
- ★ その他
- 側溝のグレーチング
- 車椅子で通行困難な歩道
- 点字ブロックの不明瞭な歩道



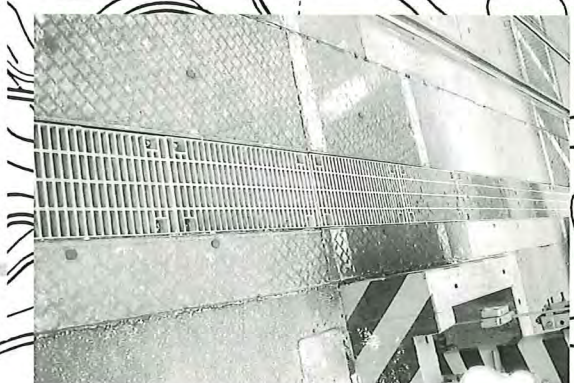
誰でも利用できるはずの市民会館は障害者にとって、介助者の力がなければ利用が困難な施設です。



熊野市駅前のに置かれた自転車。歩道を歩いてきた視覚障害者にはとても危険です。



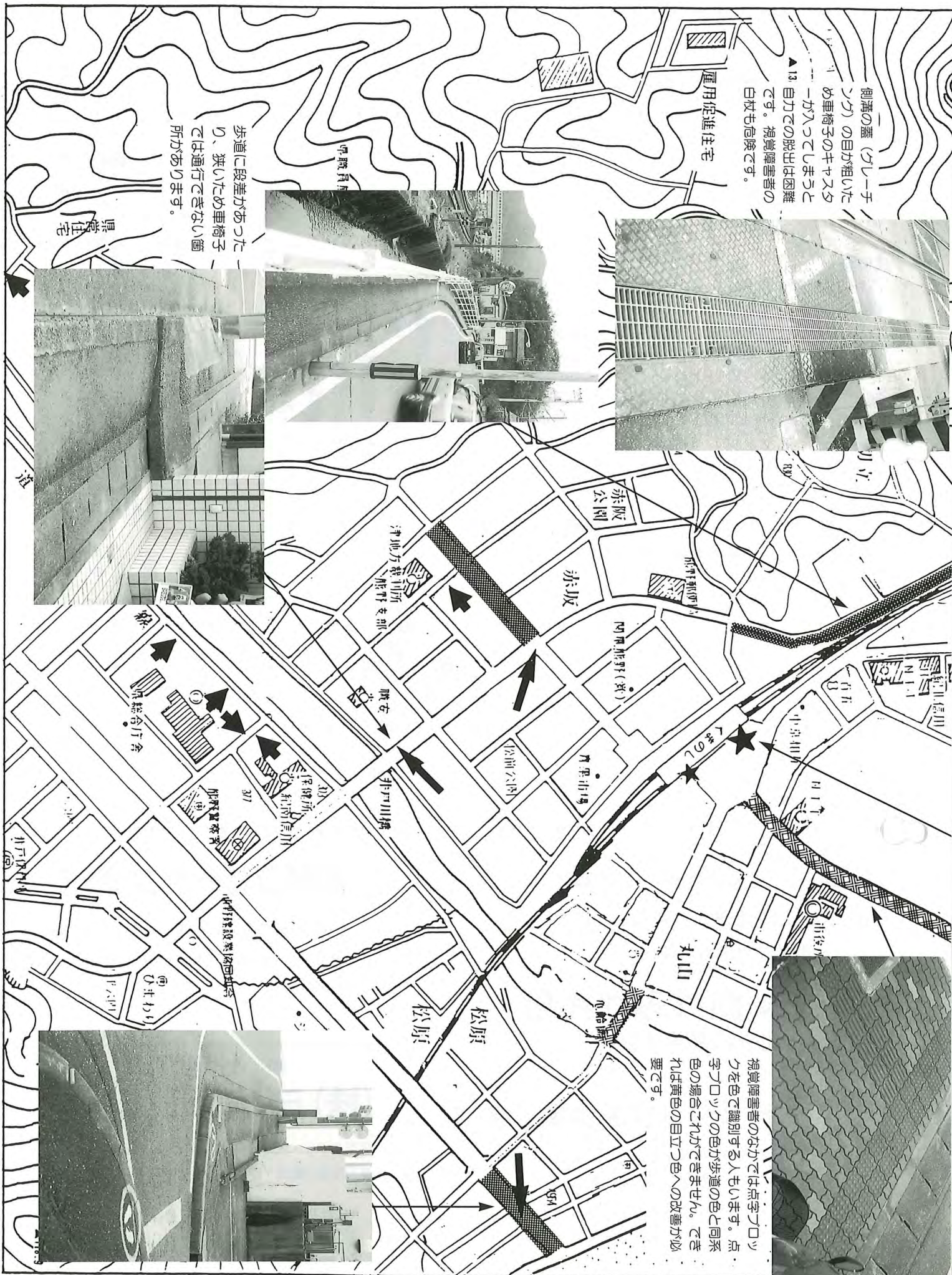
側溝の蓋（グレーチング）の目が粗いため車椅子のキャスタが入ってしまつて自力での脱出は困難です。視覚障害者の白杖も危険です。



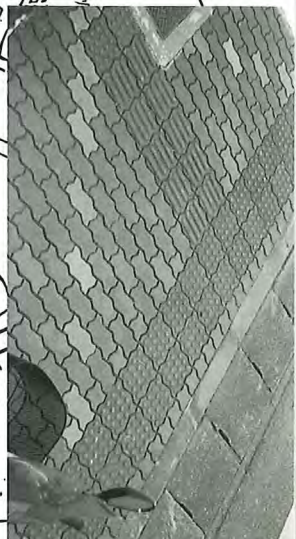
雇用促進住宅

早稲川橋

歩道に段差があったり、狭いため車椅子では通行できない箇所があります。



視覚障害者のみかでは点字ブロックをよんで識別する人もいます。点字ブロックの色が歩道の色と同系色の場合これができるません。できれば黄色の目立つ色への改善が必要です。



# シリーズ ザ・介護保険(1)

平成12年4月1日から介護保険制度が始まります。

私たちにとって聞き慣れない新制度の導入により福祉のサービスがどう変わっていくのでしょうか。

今回からシリーズでこの制度について掲載していきます。

【保険財源と加入の仕組み】

保険者―市町村

保険料の徴収や介護が必要

かどうかの認定等をはじめと

する主たる役割を担います。

区市町村の負担を軽減する

ため、国や都道府県等は財政

的・実務的に支え合います。

被保険者―40歳以上の個人

◆第1号保険者(65歳以上

の人)と◆第2号保険者(40

歳から65歳未満の医療保険加

入者)に区分されます。

保険給付の要件

(65歳以上の場合)

寝たきり、痴呆などで常に

介護が必要な人(要介護者)や、常時の介護までには必要ないが、家事や身じたく等、日常生活に支援が必要な人(要支援者)。

(40歳から65歳未満の場合)

特定疾病(脳血管障害や初

老期痴呆等)など、老化に伴

う病気によって介護等が必要

となった人。



※この広告は、福祉活動資金として一回三千円の協賛金を負担していただいております。

OA機器・測量機器・コピーサービス

有限会社 熊野コピーセンター

熊野市井戸町4954

TEL (05978) 9-3038

FAX (05978) 9-5358

総合設備

(株)三角田工業

家庭用ボイラ・水洗トイレ・システムバス・キッチン  
業務用冷凍冷蔵庫・空調・ゴミ処理設備

熊野市井戸町446-16

☎(05978) 9-3100(代)

## 善意銀行だより

(8月~11月分)

熊野市善意銀行(熊野市社会福祉協議会内)に次の方々から金品の寄付がありました。ありがとうございました。

(敬称略)

### 【現金】

芝田美和子(新鹿町)	川後義雄(井戸町)
森本衛(井戸町)	須崎裕(金山町)
大西一弘(木本町)	下野修(新鹿町)
匿名希望(有馬町)	林繁明(井戸町)
中納一衛(井戸町)	奥村まり子(井戸町)
濱中勇(甫母町)	新谷美和子(有馬町)
第三銀行熊野支店(木本町)	小船幸博(木本町)
ボランティアクラブ	堀田博(有馬町)
匿名希望(木本町)	たんぼぼの会(井戸町)
鈴木英(有馬町)	

### 【物品】

中畑和代(井戸町)	電動ベッド・吸引機
正福政敏(神川町)	電動ベッド・エアーマット
湊紀南夫(有馬町)	コシヒカリ
上地英志(磯崎町)	プラスチックボックス
向井かめよ(木本町)	座ぶとん
九鬼真理子(有馬町)	入浴槽
山本常弘(木本町)	マイク・コード
下野のり子(新鹿町)	車椅子
久保智(飛鳥町)	ポット台
坪井平二(五郷町)	CDグラフィックカラオケ
小高光男(五郷町)	置物
田岡三佳(五郷町)	車椅子
浜田秀人(井戸町)	バス用踏台
大久保昌幸(久生屋町)	ガスレンジ1台

みかん・さんま寿司・こぶ寿司

セットにして宅急便で送ってはいかがですか

\*電話注文承ります。

熊野市駅前 向井みかん店

☎05978-5-2554

### 臨時介護スタッフを募集します

《福祉に理解と熱意のある方で早朝・夜間  
及び土・日・祝日に勤務可能な方》

詳細については、熊野市社会福祉協議会

(05978)9-5000にお問い合わせください。

Q & A

# バリアフリーってなに

### 《質問》

最近、「バリアフリー」という言葉をよく聞きます。どういう意味かわかりません。できれば日本語を使ってほしいと思います。

### 《回答》

障害のある人もない人も高齢者も子供も、家庭や地域のかで一緒に人間らしく生活でき、自由に参加できる社会が望まれます。しかし、現実には障害者や高齢者にとって様々な障壁（バリア）があります。そのようなバリアを取り除き（フリー）、すべての

人々がともに暮らせる社会を実現しようというのがこのバリアフリーという考え方です。そのなかでも、物理的な壁（バリア）をなくそうということと建物や交通機関等のバリアフリー設計にもとづく街づくりが各地で取り組まれています。

もちろん障壁（バリア）は物理的なものだけではありません。障害を持った人を排除した制度や仕組みの壁、情報の壁、そして心の壁も問題です。

この欄への質問、投稿をお待ちしています。

## 安心して暮らせる福祉の

## まちづくりの邁進



第12回熊野市社会福祉大会

去る十一月十一日、市民会館におきまして第十二回熊野市社会福祉大会が開催され、社会福祉の発展に功労のあつた個人や団体に表彰状並びに感謝状が贈呈され、大会宣言を採択した後、記念講演が行われました。

受賞されました方々は次のとおりです。（敬称略）

### ◎市長表彰

《市政功労者》

坪井平二、宇衛秋子

### ◎市長感謝状

松島時雄、宇城守之

（株）井本組代表取締役 井本伊織

紀北信用金庫（会長 神保弘

（八百人の福祉関係者が参加）

### ◎社会福祉協議会長表彰

《民生委員児童委員功労者》

杉本祐廣、小瀬川忠興

橋爪安子

### 《社会福祉功労者》

松本卓治、真砂武弘

水口まさる、富田啓暢

山下志津の、糸川一郎

九鬼都代美、栃尾忠野

速水とみゑ、田島みなゑ

### 《優良福祉団体》

磯崎ボランティアグループかもめ

日進給食

社会福祉協議会長感謝状

奥川寿美ゑ、榎本ちづか

## 猫と車椅子 ⑰

久生屋町 中田重顕

先日、津の駅で電車から降りて歩いてくる一人の女性を見た。彼女がだれかすぐにわかった。草の美学園で一緒だったTさんだった。会うのは四十年ぶりだったが、普通なら分かるわけではないのだが、その障害をもつ歩き方である。私たちはあの養護施設でいた頃、仲間たちの全ての障害が頭に入っていた。そして、自然にいたわりあっていた。

辛苦の末、美容師になった彼女は、母親の面倒を見て見送り、今は一人でアパートで暮らしながら美容院で働いているのだという。歩き方はあの頃と変わっていないし、よく見れば顔にも少女の頃の面影が残っていた。しかし、違ふのはあの頃くつたくなのんきだった彼女が、長い人生を一人で歩み、しっかりと考え方の大人の女性になっていることだった。「来年で五十になるわ」と彼女は明るく言う。障害を克服して、などという言葉は好きではないが、一人の少女のけなげに生きた軌跡を私は電車に乗っていく彼女の後ろ姿に見ていた。



第29回

まちがいさがしクイズ

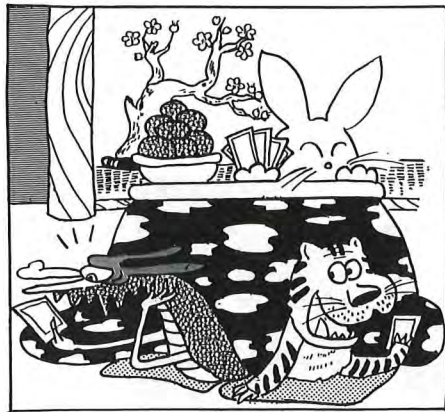
下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(縮切りは平成11年1月20日)

正



誤



一人一人の子供の個性が真に大切にされる社会であれば、障害を持った子供たちにとっても、そこは居心地のいい場所であるはずである。偏差値や能力(できること)が人の値打ちを測る物差しになる社会、「みんな一緒に安心」という横並び発想が支配する社会とは二〇世紀でお別れしたいものである。

(富田)

編集後記

1月・2月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談  
【相談日】 1月19日(火)  
2月9日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士  
【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談  
【相談日】 1月20日(水)  
2月17日(水)

【相談員】 市役所国民年金係  
【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場は、いずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

やってみよう!

運転ボランティア・介助ボランティア募集中

熊野市ボランティアセンターでは、車椅子利用者や寝たきり等で外出・通院など移動が困難な方に対し、車椅子のまま乗り降りできる福祉車両(リフト車)を運転するボランティア(運転ボランティア)と利用者の介助を行うボランティア(介助ボランティア)を募集しています。

ボランティアをやってみようという方や関心のある方は、ぜひともお問合わせください。

【お問合わせ先】熊野市保健福祉センター内

熊野市ボランティアセンター(☎9-5000)

第28回  
まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所：7箇所  
女性のエプロンの紐の長さ  
女性のクツ下・白いゴミ袋の線  
女性の右足元の落ち葉  
猫のセリフ「うむむ」  
からのセリフ「わかつているな」  
壁の線(からすのしっぽの下)

★応募者数：81人  
★正解者：58人

当選者は、次の方々です。  
おめでとうございます。

▽大岡 久子(甫母町)  
▽柳本 秀(木本町)  
▽久保 沙織(井戸町)  
▽山口 英子(井戸町)  
▽濱野 榮子(有馬町)  
▽前川 照子(有馬町)  
▽湊 千賀子(有馬町)  
▽竹田 仁香(久生屋町)  
▽大岩 幸厚(神川町神上)  
▽井上 麻美(神川町神上)

※敬称略

在宅介護等でお困りの方は、ご相談ください。

熊野市在宅介護  
支援センター  
(保健福祉センター内)  
電話 9局5788番

熊野市の人口  
(平成10年11月1日現在)

☆世帯数 9,275世帯  
☆人口 21,744人  
(男 10,174人・女 11,570人)  
☆65歳以上 5,757人(26.5%)  
(男 2,347人・女 3,410人)  
☆75歳以上 2,437人(11.2%)  
(男 795人・女 1,642人)  
☆自然増減(10月分)  
出生 19人・死亡 15人  
☆社会増減(10月分)  
転入 50人・転出 45人

福祉

くまの

'99  
No.56  
2月5日発行

熊野市社会福祉協議会

# 走る 今日もまた――

熊野市社会福祉協議会では、12月から熊野市の委託を受け、福祉バス（高齢者移送サービス）の運行を開始しました。

これは、JR、バスが運行されていない地域に福祉バスを運行して、地域にすむ心身障害者や概ね60歳以上の高齢者を対象に医療機関などへの行き来の利便を図ることを目的に始めたものです。

## 須野地区など

### 6地区で運転

運行している地区は須野地区、甫母地区、育生町赤倉地区及び粉所地区、神川町柳谷地区及び碓地区の6地区です。

これまで、知人や地域の方々に頼って車に乗せてもらっていたことが、定期的に福祉バスを運行することにより



山間部を走る福祉バス

十人乗りの福祉バス



これまで以上に生活の幅が広がり、安心して通院、買い物などに利用できる福祉バスへの期待が高まっています。

## 診察、買い物

### などに利用

須野・甫母地区では約50人のお年寄りが福祉バスを利用しています。

荒坂診療所で診察を受けるお年寄り、JRを利用して尾鷲、新宮方面に出かけるお年寄りなどです。

また、育生町粉所・赤倉地区では、約20人、神川町碓・柳谷地区では、約10人のお年寄りが診療所や農協での買い物などに利用しています。

## 現在、週1回の運行

現在、各地区とも週1回の運行となっているだけに心待ちにしているバスが到着すると、乗り場で待っているお年寄りが「ご苦労さんやお、今日も頼むわえ」と、顔なじみとなった運転手さんに気軽に声をかけ、なごやかな雰囲気の中でバスが走ります。

## 利用者の声



須野町：松本ヒサエさん（左）  
森本ひでのさん（右）

「今までは、熊野へ出てもゆつくりする時間がなかったけど、福祉バスのおかげで、ゆつくりとうまいものを食べてこられるし、買い物もできるし、ありがたいです。」



甫母町：森本正男さん（左）  
岡出儀蔵さん（中央）  
細川源一さん（右）

「汽車に乗るのにようけ利用しています。みんな福祉バスがくるのを待ちかまえ、毎回満杯の状態ですわ。週1回から2回来てくれたらありがたいけどのお。」



お手すりやサイドステップがついて乗り降りしやすくなっています。



# 福祉バスが —— 笑顔を乗せて

## 福祉バス運行日

〔月曜日〕

育生町赤倉・粉所地区

〔水曜日〕

神川町柳谷・碓地区

〔金曜日〕

須野・甫母地区

## 運行時刻

下表のとおり

## 利用料金

無料

## 利用者の声



神川町柳谷：東 正男さん  
ふさゑさん

「お父ちゃんと二人利用させてもらっています  
眼科に2週間に一回通って  
いるけどたいへん助かるわえ。  
五郷の方へもいっぺんでも  
いけたらのお」



育生町粉所  
有城八千代さん(左)  
竹ノ本喜美代さん(中央)  
山田ならゑさん(右)

「農協で用事を済ませたり、  
兄弟や親戚の家に行ったりと  
時間もちようどええし、あり  
がたいけど、月曜日は、パー  
マ店が休みなので何とかなら  
んかいのお」



福祉バスが走る粉所地区

### <水曜日> 柳谷～碓～神上

柳谷(青柳分校)発	碓 発	神 上 発
8時01分	8時11分	10時30分
10時55分	10時41分	13時40分
14時05分	11時35分	15時30分
	13時51分	
	14時15分	
	15時41分	

### <月曜日> 赤倉～尾川農協前～粉所

赤倉アマゴ養殖蒸発	尾川農協発	粉 所 発
9時15分	9時55分	10時10分
11時45分	11時20分	12時25分
	12時10分	14時45分
	14時30分	
	15時00分	

### <金曜日> 須野～甫母～二木島

須 野 発	甫 母 発	二 木 島 発
8時40分	8時50分	9時00分
10時52分	9時13分	10時20分
14時00分	10時35分	13時25分
	13時40分	16時20分
	16時35分	

## 福祉バス運行時刻表



※なお、道路工事や風水害などの事情により、運行ができなくなった場合は、区長さんを通じ連絡をしていただくことになっていきます。

# シリーズ ザ・介護保険(2)

## なぜ介護保険が

### 必要か

元気なお年寄りで活躍してくれている高齢者も沢山いますが、ねたきりや痴ほうで介護を必要とする高齢者も増えています。また介護期間も長期になって介護者も高齢になっていきます。こうしたことから介護をめぐる問題は老後の最大の不安要因となっています。

こうした中、高齢者の介護を社会全体で支援し本人の希望に応じた総合的なサービスが受けられる仕組みとして「介護保険制度」が誕生したのです。

## 受けられる

### サービスは

- 在宅サービス(主なもの)
- 訪問介護(ホームヘルプサービス)
- 訪問入浴
- 訪問看護
- 通所介護(デイサービス)

〈四十歳から六十四歳までの人〉

保険料は、加入している医療保険の算定方法により決定され、医療保険料と合わせて徴収されます。

## 利用者の

### 負担について

介護保険は、医療保険などと同じように、保険料を納め、介護が必要となった時に、一定のサービスが受けられるものです。

市町村が運営主体となり、四十歳以上の人がすべてが加入することになります。

## 保険料の金額と 納付方法

### 〈六十五歳以上の人〉

保険料は、それぞれ市町村ごとに、所得に応じて決定されます。納付方法は、受けている年金が一定額以上の場合には、その年金から天引きされ、そうでない場合は市町村が個別に徴します。医療保険とちがって扶養家族になっていても、個人が納入する義務があります。



OA機器・測量機器・コピーサービス

有限会社 **熊野コピーセンター**

熊野市井戸町4954

TEL (05978) 9-3038

FAX (05978) 9-5358

弁当・寿司・仕出しのご用命は

**かね久**

=午前7時より営業=

熊野市井戸町(駅前)

☎(05978) 5-3548

包装資材・折詰容器専門店

**上古代折箱店**

熊野市木本町三銀前

☎(05978) 5-2380

(工場) 9-3455

F A X 9-4007

総合設備

**(株)三角田工業**

家庭用ボイラ・水洗トイレ・システムバス・キッチン  
業務用冷凍冷蔵庫・空調・ゴミ処理設備

熊野市井戸町446-16

☎(05978) 9-3100(代)

※この広告は、福祉活動資金として一回三千円の協賛金を負担していただいております。

# 移送サービスを始めました

移送サービスって…

車いす利用者や寝たきり等で移動が困難な方々に対し、移送車両（電動リフト付きワゴン車）により外出の援助を行う福祉のサービスです。

どんな人が利用できるの…

車いす利用者や寝たきり等で普通自動車やタクシー、バスなどで移動することが困難な方々です。

原則として、利用者は家族等の介助者に同乗していただきます。

どんなとき利用できるの…

病院への通院、社会参加活動などのときです。

利用できる時間とか

平日は午前9時から午後4時までです。（土・日・祝祭日は必要と認めら

地域（範囲）は…

福祉車両運行会（事務局は社会福祉協議会）に利用会員登録の申込みをしていただいた後（登録料1,000円が必要）、利用したい日の1週間前までに予約を行っていただきます。

利用可能な範囲は、市内及び近隣の市町村です。

サービスを利用するための手続きは…

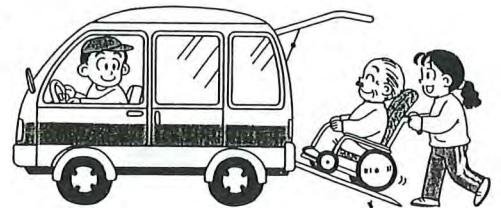
詳しいことは…

熊野市井戸町1150

保健福祉センター内

熊野市社会福祉協議会

☎9局5000番 担当：大川



だれが運転するの…

利用会員家族の方が運転ボランティアに運転をしていただきます。

サービスを利用した

ときの費用は…

- 利用した距離に応じて定められた料金表により負担していただきます。
- 50 km未満 1 kmにつき40円
- 50 km以上100 km未満 1 km増すごとに35円
- 100 km以上 1 km増すごとに30円

また、駐車場料金や有料道路料金などの実費も負担していただきます。

詳しいことは

どこで尋ねたらいいの…



## ことぶき人材センターより

あなたの技術を登録してみませんか。植木の手入れ、剪定などをできる60歳以上の方ご連絡ください。

〈連絡先〉

ことぶき人材センター

(保健福祉センター内)

☎9-5000 担当 島田

## 猫と車椅子

18

久生屋町 中田重顕

小学校や中学校時代の楽しい思い出は、と問われればたいいていの人は修学旅行と答えると思う。しかし、以前は障害のあるものは修学旅行には行けなかったし、それよりもともと学校に行けなかった重度障害者はもちろん修学旅行を知らず大人になってしまった。今、もう人生の大半を過ぎようとしている重度障害の仲間もふくめ、何人かの障害をもつ人々と東京修学旅行をしようとする計画がある。生涯に一度だけでも首都東京を見てみたいという願いは深い。もちろん、一人に二人ぐらいの介助ボランティアがいるし、その人たちも自己負担で行ってもらわねばならない。厚かましくも切ない願いなのだが、何人かの人たちが同意してくれ、一生懸命計画をたててくれている。新幹線を乗り継ぎ、東京でははとバスに乗る。車椅子を連ねて銀座を歩き、綺麗なレストランで食事をするつもりである。お金だけが心配なのだが、多分いい旅になりそうな気がする。人間の善意の名による、東京修学旅行なのである。

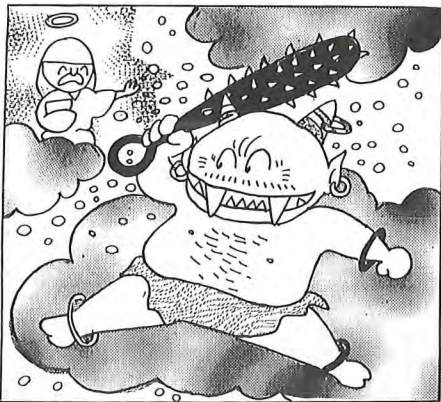
第30回

まちがいさがしクイズ

下の二つの絵を比べてまちがっている箇所を探して、ご応募下さい。ただし、インクのにじみや汚れは、含みません。ハガキにまちがっている数、住所、氏名、年齢を記入し、熊野市井戸町1150 熊野市社会福祉協議会までお送り下さい。正解者の中から10名の方に記念品を進呈します。

(締切りは平成11年2月20日)

正



誤



3月・4月  
相談所開設のお知らせ

◎無料法律相談

【相談日】 3月9日(火)  
4月13日(火)

【相談員】 堂前美佐子弁護士

【時間】 午後1時から4時まで

◎国民年金何でも相談

【相談日】 3月17日(水)  
4月未定

【相談員】 市役所国民年金係

【時間】 午前10時から正午まで

★相談会場は、いずれも保健福祉センターです。(旧井戸小跡)

★予約申込は、社会福祉協議会(電話9局5000番)までお願いします。

急募 土・日・早朝・夜間に勤務できる 介護スタッフ(臨時)を募集

- 【仕事の種類】 ホームヘルプサービスなど
- 【仕事の内容】 虚弱な一人暮らし・寝たきりのお年寄りや体の不自由な方々の家事、介護業務が中心
- 【資格】 熊野市内に在住し、普通自動車免許を有している方(在宅介護セミナーを受講している方歓迎)
- 【受付】 随時、事務局にて受け付けます。(執務時間内)
- 【その他】 履歴書ご持参していただき、随時面接審査を行います。
- 【お問合せ先】 熊野市社会福祉協議会事務局(保健福祉センター内) 9局5000番

第29回

まちがいさがしクイズ正解者

★まちがい箇所…13箇所

- うさぎの左耳(2つ)
- トラの右耳と歯、柱の線(2つ)
- 龍のくちばしと腹の線
- 柱の下とこたつ間の線
- こたつ布団の中央の模様(2つ)
- 龍の右手下のこたつ布団の模様(1つ)
- 龍のカードの線

★応募者数…96人

★正解者…9人

当選者は、次の方々です。おめでとうございます。

- ▽竹田 格三(有馬町)
- ▽山本 重夫(新鹿町)
- ▽山本 ヨネ(新鹿町)
- ▽竹田 宏也(久生屋町)
- ▽久保 妙(金山町)
- ▽久保 令(金山町)
- ▽森本 長次(二木島町)
- ▽森本 佳樹(二木島町)
- ▽岡本 洋子(井戸町)

※敬称略

熊野市の人口

(平成11年1月1日現在)

- ☆世帯数 9,279世帯
- ☆人口 21,751人  
(男 10,178人・女 11,573人)
- ☆65歳以上 5,789人(26.6%)  
(男 2,359人・女 3,430人)
- ☆75歳以上 2,466人(11.3%)  
(男 502人・女 1,664人)
- ☆自然増減(12月分)  
出生 21人・死亡 25人
- ☆社会増減(12月分)  
転入 57人・転出 45人

在宅介護等でお困りの方は、ご相談ください。

熊野市在宅介護  
支援センター  
(保健福祉センター内)  
電話 9局5788番

編集後記

遠仁者疎途 不苦者有智  
節分の賑やかで楽しかった豆まき、幼き日の想い出が浮かんできます。皆さんいかがお過ごしですか。  
編集委員一同、一九九九年の「福祉くまの」の紙面充実に一層精出してお届けしますので、宜しく御声援お願いします。

(坪井)